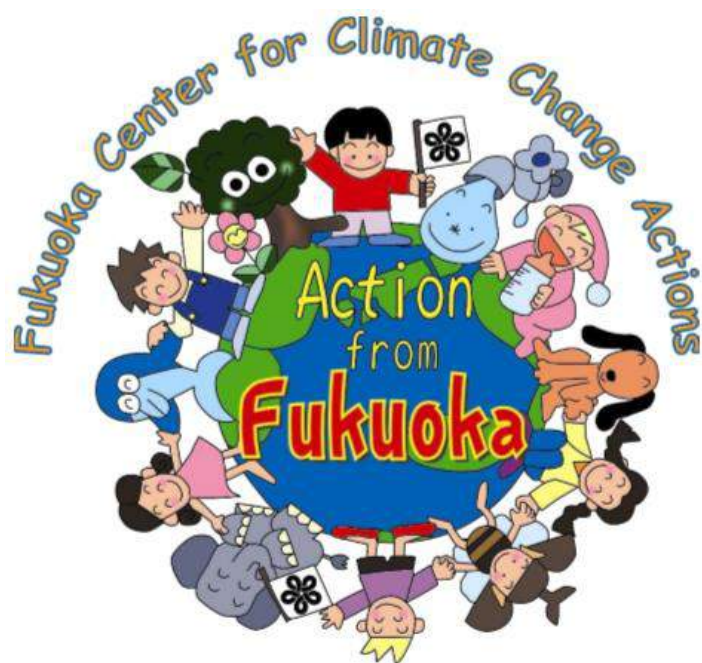


福岡県地球温暖化防止活動推進センター  
平成 29 年度事業報告書



平成 30 年 3 月

福岡県地球温暖化防止活動推進センター  
(一般財団法人 九州環境管理協会)



一般財団法人九州環境管理協会は、「地球温暖化対策の推進に関する法律(1998年10月)」第38条に基づき、福岡県知事より「福岡県地球温暖化防止活動推進センター」の指定を受け、今日まで福岡県内の地球温暖化防止対策に関する普及啓発の拠点としての役割を担ってきました。

福岡県地球温暖化防止活動推進センター(以下、「県センター」という。)は、第1期(平成16年4月1日～平成21年3月31日)、第2期(平成21年4月1日～平成25年3月31日)、現在の第3期(平成25年4月1日～平成30年3月31日)にわたって、福岡県地球温暖化防止活動推進員をはじめ、県内の行政機関と連携しつつ、脱温暖化社会の形成に向けた活動を進めてまいりました。

県センターは、福岡県の地球温暖化対策に関する「情報センター」としての機能と、「活動支援の拠点」としての機能を有し、基本的な活動として「① 情報提供」「② 広報・啓発」「③ 活動支援」「④ 照会・相談」「⑤ 調査・研究」の5項目を軸に事業展開を行っています(図-1)。また、環境省補助事業の活用により、多岐にわたった事業活動を展開しています。

本報告書は、県センターが実施した平成29年度事業の内容及び実績についてとりまとめたものです。



図-1 県センターの役割

# 目 次

1. 温暖化防止対策に関する情報提供、照会・相談	1
1-1 ふくおかエコライフ応援サイトによる温暖化関連情報の発信	1
1-2 県民、事業者、NPO、市町村等からの相談・照会対応	3
1-3 ふくおかエコライフ応援ペーパー「減CO2クラブ」の作成、発行	6
2. 推進員、NPO、自治体、学校等の温暖化防止対策の活動支援	8
2-1 学習教材・啓発資材の貸出	8
2-2 推進員及び推進員地域連絡会等の活動支援	10
2-3 講師派遣制度の運用	23
2-4 「ふくおかエコトン隊」の派遣	31
3. 将来を支える次世代人材の育成	32
3-1 ふくおか子ども環境家計簿の作成、普及	32
3-2 三世代まるごとエコ活動支援	33
4. エコファミリー、エコ事業所へのサポート活動	35
4-1 福岡県環境家計簿（県民編）の作成、普及	35
4-2 福岡県環境家計簿（エコ事業所編）の作成	36
5. 県内の温室効果ガス排出実態の調査	37
5-1 温室効果ガス排出量	37
5-2 二酸化炭素排出量	38
6. ふくおかエコライフ応援プロジェクト事業（福岡県委託事業）	40
6-1 業務の概要	40
6-2 業務の実施結果	42
7. 地域における地球温暖化防止活動促進事業（環境省補助事業）	44
7-1 地球温暖化対策の現状及び進捗状況に関する啓発・広報業務	44
7-2 地域地球温暖化防止活動推進員の支援	48
8. 低炭素ライフスタイル構築に向けた診断促進事業（環境省補助事業）	51
8-1 事業の概要	51
8-2 診断実施概要	52
8-3 事業の実績及び効果	55
9. 平成29年度福岡県地球温暖化防止活動推進センター事業結果（総括）	56

# 1. 温暖化防止対策に関する情報提供、照会・相談

## 1-1 ふくおかエコライフ応援サイトによる温暖化関連情報の発信

県センターのホームページは、平成 22 年 7 月から福岡県「ふくおかエコライフ応援サイト」と統合し、共同運用を図りながら、県民に対して温暖化関連情報や県センター事業に関する情報提供を行っています。

平成 29 年度には、温暖化対策のための賢い選択を促す国民運動である「COOL CHOICE」を周知すべく特設ページを作成、センタートップページにバナーを設置しました(図-2、3)。



図-2 県センタートップページ



図-3 COOL CHOICE 特設ページ

平成 29 年 3 月から平成 30 年 2 月までのアクセス数は年間約 160 万件（日換算 4,449 件）であり、昨年度の実績（2,857 件）を大きく上回り、増加傾向にあります(図-4)。また、月別には 1 月が最もアクセス数が多くなっています(図-5)。

今年度サイト内で検索されたキーワードのうち、検索件数の多かった第 1 位は「エコトン」、2 位は「うちエコ」もしくは「うちエコ診断」、3 位は「エコドライブ」でした。こうした利用者の傾向をもとに、来年度も利用者の目線に立ち、充実した情報を提供できるページの運用を目指していきます。

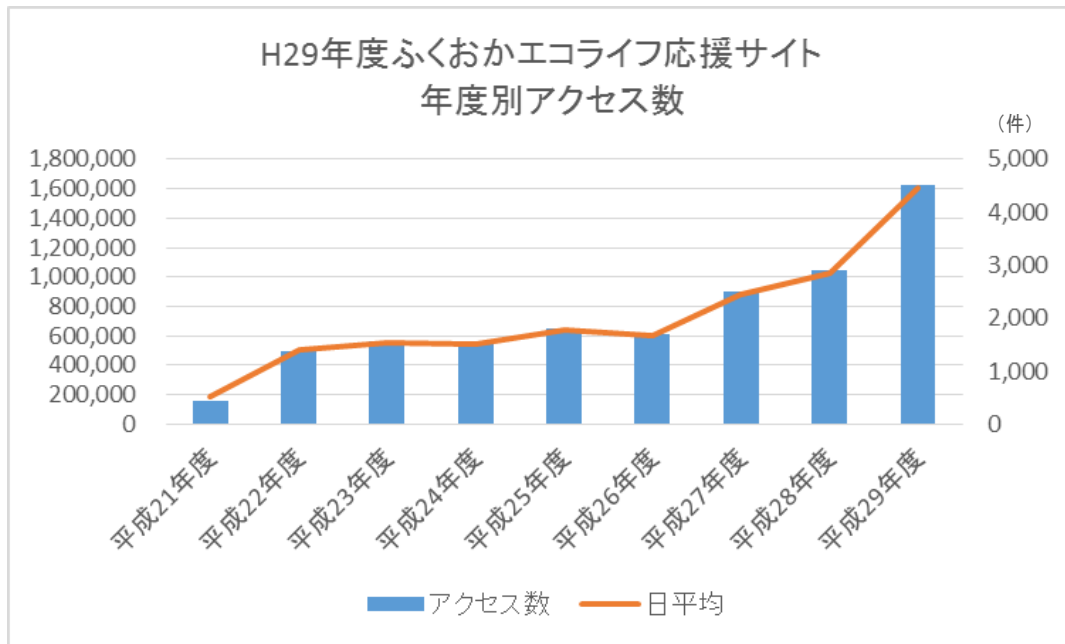


図-4 「ふくおかエコライフ応援サイト」の年度別アクセス数

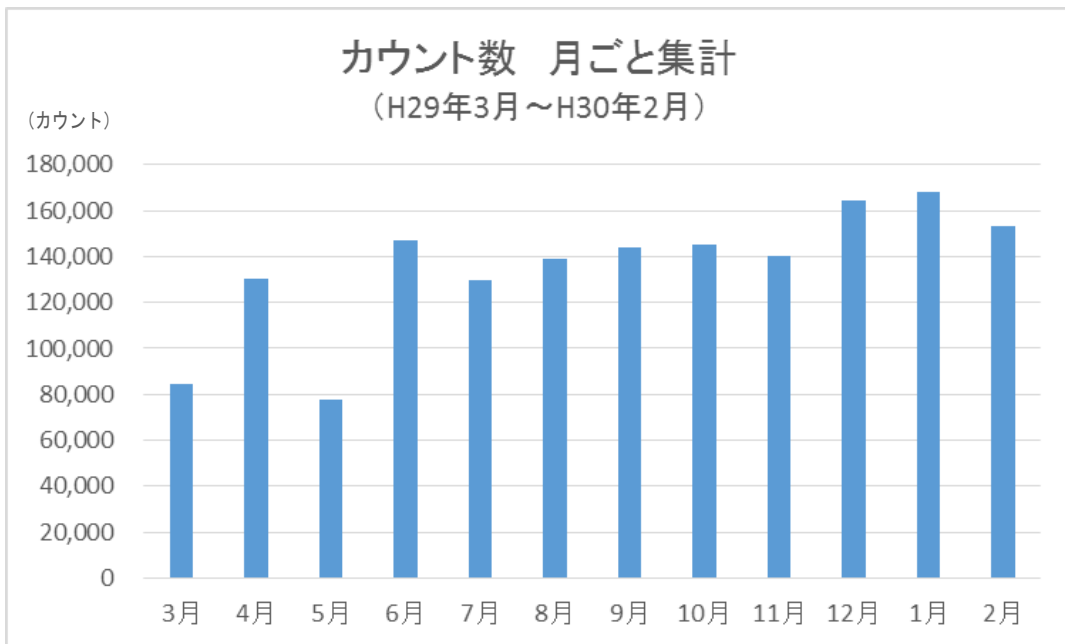


図-5 「ふくおかエコライフ応援サイト」の月別アクセス数の推移

## 1-2 県民、事業者、NPO、市町村等からの相談・照会対応

### (1) 問合せ・来訪者

平成 29 年度における県センターへの電話等による問合せ数 669 件、訪問数 101 件の合計 770 件であり、昨年度（910 件）に比べてやや減少しています（表-1）。

主な問合せ内容としては、学習資材や啓発資材（エコトン着ぐるみや展示啓発パネルなど）の貸出し依頼、講師派遣の依頼、うちエコ診断士派遣の依頼、エコファミリー事業等、多岐にわたります。また、来訪目的は、上述の各種資材の受取・返却や、継続的に実施している推進員相談窓口の活用によるものでした。

表-1 県センターへの問合せ・訪問者数

年 度	問合せ（件）	来訪者（人）	備 考
平成 16 年度	55	130	
平成 17 年度	73	164	
平成 18 年度	252	181	
平成 19 年度	278	187	
平成 20 年度	1,371	198	太陽光補助金申請窓口
平成 21 年度	4,060	870	太陽光補助金申請窓口
平成 22 年度	420	200	
平成 23 年度	580	180	
平成 24 年度	360	120	
平成 25 年度	426	200	次世代教育講師会議（4 回）
平成 26 年度	1,024	325	次世代教育講師会議（8 回）
平成 27 年度	1,064	350	次世代教育講師会議（11 回）
平成 28 年度	816	94	
平成 29 年度	669	101	

今年度は、イギリス（スコットランド）のロバートゴードン大学から准教授が来訪され、福岡県・福岡市における温暖化対策調査の一環として県センターの活動状況についてヒアリング並びに意見交換を行いました（図-6）。



図-6 来訪の対応状況

## (2) TV 放送局からの取材依頼

平成 29 年度は 3 つのテレビ局から相談を受け、地元福岡で温暖化防止、省エネルギーに取り組んでいる推進員、団体を紹介したほか、県センターもクールビズの紹介で取材を受けました。

メディアを通して県や推進員の活動状況が紹介できたことは県センターにとっても大きな成果であり、今後もこうした機会を活用していきます。

### ①毎日放送（RKB）、「今日感テレビ日曜版」

特集「クールビズ～クールビズで地球温暖化対策～」と題し、家庭で簡単にできるクールビズについて情報提供と TV 出演依頼がありました。県センターではセンター活動及びエコファミリー事業の紹介をしました（図-7）。

また、積極的にエコに取り組んでいる県民の紹介依頼もあり、推進員の占部美保氏を紹介しました（図-8）。取材の様子は、7 月 2 日（日）放映されました。

### ②九州朝日放送（KBC）、「サワダデース」

番組内コーナー「S.I.J すっごくイイ情報」内でうちエコ診断についての情報提供と TV 出演依頼がありました。そこで、うちエコ診断士の吉見一郎氏を紹介しました。

取材の様子は、平成 29 年 7 月 25 日に放送されました（図-9）。

### ③NHK 福岡放送局（NHK）、「ロクいち！福岡」

「原油価格高騰！冬を乗り切る家庭の工夫は」をテーマに、家庭で簡単にできる省エネ方法について情報提供・TV 出演依頼があり、県センター職員が出演しました。取材の様子は、平成 30 年 1 月 18 日に放映されました（図-10）。



図-7 センターが取材を受けている様子



図-8 占部氏が取材を受けている様子





図-9 KBC「サワダデース」の1シーン



図-10 NHK「ロクいち！福岡」の1シーン

### (3) 地球温暖化対策実行計画策定委員会等への参加

県センターでは、県内の自治体が策定する「地球温暖化対策実行計画」の策定や進行管理の委員会に温暖化防止対策の普及促進を図る立場の委員として参加しています。

今年度は、福岡市、大木町、久留米市、宗像市の3市1町の委員会にセンター長及び副センター長が出席しました（表-2）。

表-2 自治体の温暖化対策委員会等への参加実績

自治体名	委員会名	開催日	参加者
福岡市	福岡市地球温暖化対策実行計画協議会	平成 29 年 8 月 30 日	副センター長
大木町	大木町地球温暖化対策地方公共団体実行計画（区域施策編）評価委員会	平成 30 年 2 月 13 日 平成 30 年 3 月 29 日	副センター長
久留米市	久留米市地球温暖化対策協議会	平成 29 年 8 月 9 日 平成 29 年 11 月 10 日	センター長
宗像市	宗像市環境保全市民協働会議	平成 29 年 8 月 29 日	センター長

### 1-3 ふくおかエコライフ応援ペーパー「減 CO2 クラブ」の作成、発行

本誌はこれまで 1,000 部作成、配布しておりましたが、より多くの県民にご覧いただけるよう、今年度はページ数を減らし、部数を 2,000 部に増刷しました。

紙面では、特集として「相次ぐ異常気象と脅かされる私たちの暮らし」（図-11）を掲載しました。

また、裏表紙には「センター発 エコトン NEWS」と題し、県センターの活動報告のほか、例年掲載している「エコトンの福岡県減 CO2 度チェック」の情報を更新しました。

ふくおかエコライフ応援ペーパー「減 CO2 クラブ」は、推進員や県内自治体等に配布したほか、地域イベント等で直接県民に配布予定です（表-3）。

表-3 「減 CO2 クラブ」の配布予定数


配布先	配布数
県（本庁、環境事務所）	140
県内市町村	1,200
推進員、環境マイスター	99
イベント等	561
合計	2,000

## エコトク NEWS

### 新しい啓発パネルが完成しました！

地域イベントなどで掲示する新しい啓発パネルを制作しました。気候変動に関する現状や温室効果のしくみ、COOL CHOICEの仕組みについてQ&Aを収録しています。1セット10枚ですが、1枚からでも印刷可能です。

パネルの詳細はふくおがエコライフ応援サイトのデータダウンロードページ  
([http://www.eco-life.jp/center/5746.html#dl\\_panel](http://www.eco-life.jp/center/5746.html#dl_panel)) を参照してください。




### COOL CHOICE 特設ページをご覧ください。


ふくおがエコライフ応援サイトのセンターページにCOOL CHOICE 特設ページを設けました。COOL CHOICE についての説明のほか、すぐにできるエコ活動の紹介、COOL CHOICE に賛同する福岡県内の企業・団体の紹介も行っています。

今すぐサイトをチェックして、COOL CHOICE に賛同して行動しましょう！

登録はこちらから →



### エコトクの新減CO2度チェック



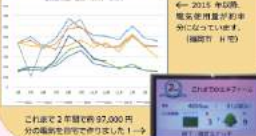
福岡県内のエコファミリーが平成 28 年度時点まで 21,000 世帯を拡大。現在もその数は増えています。エコ事業参加世帯数をもう少し増やしている状態です。地球温暖化は大変大きな問題で、個人や一企業だけでは対応できるものではなく、みんなが一体となって取り組むことが肝要です。まずはエコファミリー、エコ事業所に登録して、どれくらいエネルギーを使っているかを知ることからはじめませんか？

### エネファーム使用体験記

我が家では 2015 年 4 月より、エネファームを導入しました。エネファームとは、ガスから取り出した水素と空気中の酸素を結合させて電気を作り、そのときの高温でお湯も沸かしちゃろ！という省エネシステムです。

エネファームを導入することで、日々のガス代はそれほど変わりませんが、電気代削減が主なメリットになりました（下記グラフを参照ください）。

年間約 1.3t-CO<sub>2</sub> の二酸化炭素削減量を実現できるといわれるエネファーム。これほど省エネの生活をしながら暮らしにエコしてくれる機器もめずらしいです！



これまで 2 年間で約 97,000 円分の削減が実現されました！ →

## 減CO2クラブ

2017 No.16

### 第 7 期福岡県地球温暖化防止活動推進員が決定しました！

去る 4 月 12 日、第 7 期福岡県地球温暖化防止推進員\*の委嘱式が福岡県庁にて行われました。今年委嘱された推進員は県内で計 94 名。任期は平成 31 年 3 月 31 日までの 2 年間で、推進員には、地域における温暖化対策を推進するリーダーとして責務の向上に努め、自ら日常生活において温暖化防止活動を実施すること、福祉館やセンター、市町村等と連携して、一般家庭や事業所、学校などで温暖化対策が進むように積極的計算の働き、学習会の開催や温暖化対策についての相談や助言を行うことなどが期待されています。

\*1 選出委員 94 名 1 票につき、各市町村からの推薦を受け、福岡県知事より委嘱される。


#### 県内推進員の在籍状況

地区名	市町村別推進員数
北九州・京筑	北九州市11名、豊上町2名、行橋市・豊後市・岡田町・みやこ町・吉富町・上毛町各1名
福岡・筑紫	福岡市4名、春日市・大野城町・糸島市各2名、筑紫野市・大牟田市・糟屋川町各1名
筑後・遠東	中津市・京橋市・百賀市・桂平市・宇美町・藤原町・志免町・遠東町・豊前町・久山町・船山町・芦屋町・水巻町・深井町・遠東町各1名
豊後・船山	新原町5名、高瀬町4名、穂智町3名、吾妻町2名、重芳町・田川町・小竹町・鶴手町・桂川町・香春町・遠東町・糸島町・大庄町・糸島町各1名
久留米・北筑後	久留米市4名、朝倉市3名、大刀洗町2名、小郡市・うきは市・筑前市・直方市各1名
大牟田・南筑後	大牟田市2名、大牟田市・柳井市・柳井市・大川市・みやま市・大木町・広川町各1名

#### 推進員の活動

福岡県の推進員は、主に①地域のイベントに参加し、地球温暖化に関するブースを出展、②地域の幼稚園・保育園・小学校等に訪問し講座の開催、③地域の団体（婦人会、老人会、食生活会など）を対象とした講座の開催などを行っています。活動する上で必要な教材や資料は県センターや県内各環境事務所より貸出しています。

県センターでは、推進員の活動を支援するための活動手引書を作り、全推進員に配布しています。



資料の印刷の都合で発行済の資料について、推進員 94 名のプロフィールも掲載しています。

## 相次ぐ異常気象と脅かされる私たちの暮らし

### 世界各地で起こる異常気象

2017年6~8月の世界で起こった異常気象・気象災害



近年、世界各地で異常気象が多発しています。今年6~8月の間に、各地で台風が襲ったほか、アジアの一部やアフリカの一部で大規模な大雨で、3,000人以上の方が亡くなったと伝えられています。

またアメリカでは8月下旬、9月上旬に相次いで超大型ハリケーンに襲われました。

### 海面水温の上昇が局所的な豪雨を招く

今回の豪雨の発生要因について、気象庁はどのように発表しています。

- 太平洋高気圧の縁を回るようにして、夏シナガ大量の暖かく湿った空気が流入しています。
- 上空には半年より3~6日暖かい海水が流入して、積乱雲が非常に発達しやすくなり不安定な大気状態だった。
- 先に降ったことで湿度や気温が強化され、積乱雲が次々と発生して豪状積層雲が形成された。

今回の大雨は積状雲が何箇所にも停滞することで引き起こされました。この積状雲の強化・増殖に、背割山地が与与していた可能性があるという見解が示されています。

### 福岡でも起こった大水害

豪雨災害は、私たちの暮らしに深刻な被害をもたらしました。7月5日13時ごろから夜にかけて、朝倉市や柳井町、大分県日田市付近で、1時間当たり最大129mmを記録する大雨が降りました。このためにより福岡県内23市町村、大分県内15市町村に大規模な被害が発生しました。

この豪雨による福岡県の被害状況は以下のとおりです。

人的被害：死者数 34 名 行方不明者数 4 名  
住宅被害：全壊 244 件 半壊 826 件 床上浸水 22 件 床上浸水 557 件  
被害額（推定）約 28 億円：1,541 世帯程度  
※道路・河川・砂防施設、農林・森林・林業、畜産、教育施設、文化施設を含む。

この度の被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧をお祈りいたします。



### 気候変動と私たちの暮らし

私たちが普段生活する中で排出している二酸化炭素。これが地球温暖化を引き起こし、地球の気候を変えているといわれています（気候変動）。このまま二酸化炭素を出し続けると、こうした異常気象やそれによる災害はますます増えたと予測されています。

こうした気候変動に対し、①原因である二酸化炭素を減らすという「緩和策」と、②起こる影響について備えようという「適応策」があります。私たち一人ひとりが、生活の中で排出する二酸化炭素を減らすとともに、水害、熱中症などへの十分な対策をとることが求められています。



1870年以降排出してきた二酸化炭素の累積量と、世界平均年間降水量（2012年以降は観測値）の推移を示したグラフです。

図-11 「減CO2クラブ」の紙面

## 2. 推進員、NPO、自治体、学校等の温暖化防止対策の活動支援

### 2-1 学習教材・啓発資材の貸出

県センターでは、地域の温暖化対策活動を支援するため、貸出用学習教材・啓発資材（図書、DVD・ビデオ、パネル、省エネナビ、ワットアワーメーター、エコワット等）の整備を行っています。

エコトンの着ぐるみは、福岡県が管理するエコトン1号と、県センターが管理するバルーン型のエコトン2号の二体があります。なお、エコトン2号については、今年度1回のクリーニングを行いました。

啓発活動資材の年間貸出申込数は44件（昨年度45件）で、項目別の延べ貸出回数は、DVDが8回、パネルが19回、紙芝居・パネルシアターが6回、計測機器・装置等が50回でした（表-4）。上記以外の大型資材の貸出として、「エコトンの着ぐるみ」が35件（昨年度42件、いずれも福岡県環境保全課利用分を含まず）でした。

表-4 平成29年度の貸出資材（DVD、パネル、計測機器等）上位5項目

No.	DVD	回数	啓発パネル	回数	紙芝居	回数	計測機器・装置	回数
1	気候変動への挑戦	4	エコトンファミリーの減CO2大作戦	8	エコトンの地球がたいへん	2	LED・電球エネルギー比較実験器	12
2	環境学習DVD見直そうわたしたちの暮らし	1	地球温暖化ってなんだろう	6	パネルシアター	2	のぼり旗、横断幕	6
3	エコドライブ	1	3つのR	2	地球温暖化ってなあに	1	パネルクイズセット（ガラポン抽選器）	6
4	福岡水素戦略	1	つながっている、私たちの暮らしと地球環境問題	2	食育編	1	ワットアワーメーター	6
5	温暖化の目撃者	1	水素	1	—	—	—	—
	その他	0	その他	0	その他	0	その他	20
合計		8	合計	19	合計	6	合計	50

### <県環境事務所の貸出しツールの補充>

県内6箇所にある県保健福祉環境事務所は、管内の推進員の活動支援機関として機能しています。県センターでは、推進員活動の支援として、各県保健福祉環境事務所に啓発用ツールやイベント資材を配備・補充しています(表-5)。

従来からの啓発パネルの種類が少ないという声に対し、平成29年度は「気候変動」に関する新たな啓発パネルを作製、合わせてパネルクイズも作成しました(図-53、55)。

表-5 県環境事務所に配備している啓発ツール等

No.	貸出し資材	内 容
1	啓発用パネル1	「地球温暖化ってなんだろう」(A1、10枚組み)
2	啓発用パネル2	「つながっている! 私たちの暮らしと地球環境問題」(A1、1枚)
3	啓発用パネル3	「エコトンファミリーの「減CO <sub>2</sub> (げんこつ)」大作戦」(A1、8枚組み)
4	子供向け紙芝居	「エコトンのちきゅうがたいへん!」(A2、15枚)
5	省エネ実験機器	ゼネコン用ライト実験ボックス1セット
6	啓発用DVD1	「地球温暖化 今、私たちにできること」1セット(一般向け)
7	啓発用DVD2	「見直そう わたしたちの暮らし」2セット(子供向け)
8	イベント資材1	ガラポン抽選機 1台
9	イベント資材2	バインダー20個、鉛筆50本、赤鉛筆20本、金定規3本(環境クイズ用)
10	イベント資材3	推進員スタッフベスト10着、推進員ノボリ5枚
11	科学実験装置	太陽光発電、燃料電池キット(各1つ)
12	園児向け紙芝居A	「地球温暖化ってなあに?」(A2、11枚組み)
13	園児向け紙芝居B	「エコトンファミリーのエコチャレンジ!」(A2、13枚組み)
14	園児向け紙芝居C	「おいしいエコみつけよう!」(A2、7枚組み、マグネットシート付き)
15	ビーチボール地球儀	直径40cm、蛍光塗料で世界中の夜間の電灯がわかる
16	省エネ実験機器	LED・電球エネルギー比較実験器1セット
17	節水タワー	一人当たり必要な生活用水の量の牛乳パックブロック(袋入り)
18	啓発用パネル	「気候変動」(A1、10枚組み)

備考: 網掛け No.18 が平成29年度補充分を示す。

## 2-2 推進員及び推進員地域連絡会等の活動支援

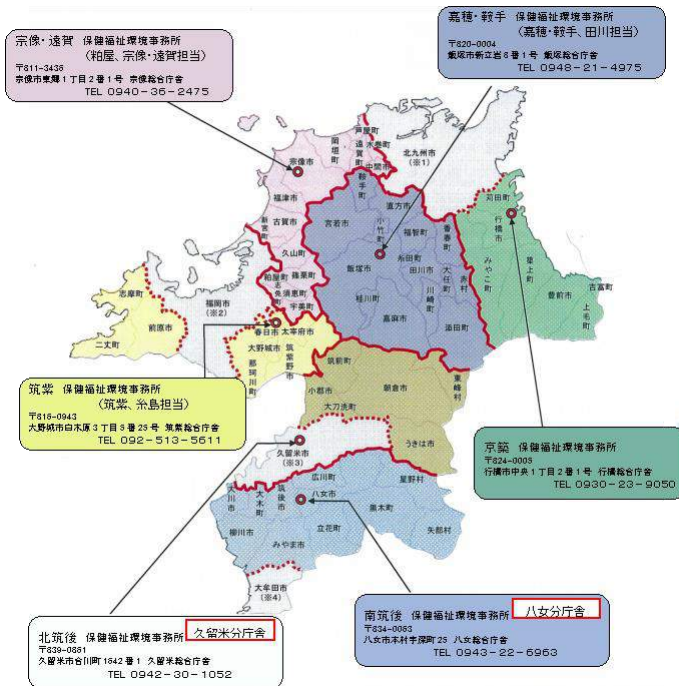
### (1) 推進員地域連絡会とその支援体制

県センターでは、平成 21 年 10 月の県保健福祉環境事務所再編に合わせて、各事務所の環境部門が所管する 6 地域（市町村）をベースに、政令市や中核市等を含めた地域区分を行いました。県保健福祉環境事務所を中心とした行政と推進員間の連携強化を図る目的で、6 つの推進員地域連絡会を設置し、地域特性を踏まえた推進員の連携活動を支援する体制を構築しています（図-12、13、表-6）。

#### <推進員地域連絡会の主な設置目的>

- ・ 推進員同士や行政と推進員の情報・意見交換の場づくり
- ・ 地域特性を踏まえた推進員活動の企画・調整・実施
- ・ その他、推進員活動の推進に係わる事項の検討の場

県保健福祉環境事務所では、管轄地域の地球温暖化対策を推進するために、管内市町村の担当者や推進員リーダー等を構成員とする地球温暖化対策協議会を設置し、連絡調整を行っています。



※本地図は平成 20 年 10 月時点の市町村行政区域で示す。

図-12 県保健福祉環境事務所の管轄地域



図-13 推進員地域連絡会の地域区分

表-6 推進員地域連絡会の構成等

(平成30年3月末現在)

地域連絡会名	所属推進員	推進員リーダー	サブリーダー	地域の環境マイスター
福岡・筑紫	13名	山田恵美	坂本朱美	—
宗像・遠賀	15名	丸尾哲郎	田口一馬、占部美保	越智信雄、佐藤直美
北九州・京築	20名	川島伸治	石角聡、松岡麻利子	—
筑豊	25名	袖崎隆子	星野フズ子、高木厚	依田浩敏
久留米・北筑後	13名	高倉保之	小田好一、宮崎誠	宮寺健
大牟田・南筑後	9名	石橋貞子	矢加部茂晴	荒木フサエ
6地域	95名	6名	10名	5名

県及び県保健福祉環境事務所、県センターでは、推進員活動を支援する体制を整備しています(図-14)。

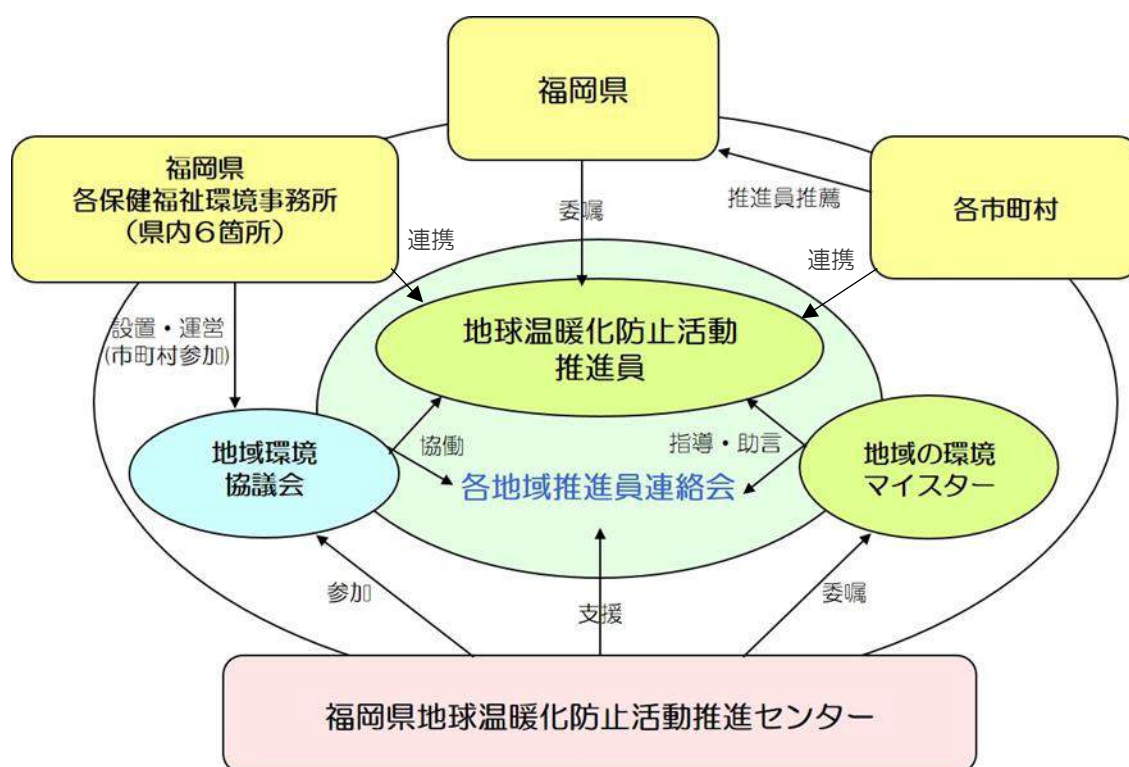


図-14 推進員の活動支援体制イメージ図

## (2) 「地域連携エコ活動支援金」による推進員地域連携活動の支援

推進員地域連絡会で決定した地域協働で行う地球温暖化防止に寄与する普及啓発活動に対して、「地域連携エコ活動支援金」を活用して推進員の地域連携活動を支援しました。

この「地域連携エコ活動支援金」は、推進員が県保健福祉環境事務所や関係自治体との連携協力の基、地域特性を活かした実効的で主体性のある活動を展開できるよう資金的な支援を行うものです。

なお、資金の活用や運用に次のようにルール化しています（表-7、図-15）。

表-7 地域連携エコ活動支援金の概要

対象とする活動	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 県内6つの推進員地域連絡会が、企画・実施する地球温暖化防止に寄与する地域活動（各地域連絡会から提出された地域活動計画書に基づく活動と経費）を支援の対象とします。</li><li>・ 地域活動計画を協議・決定する際には、推進員リーダー及び推進員サブリーダーが予算や地域配分を考慮し、確認した後、県センター長が承認することを条件とします。</li></ul> <p>※：事後での承認は、行いません。</p>
支援金の限度額	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 各地域連絡会に対し年間25万円（税込み）とします。</li></ul>
支援対象経費	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 地域活動を行うために必要な以下の経費を対象とします。</li><li>① 推進員等の交通費</li><li>② 講師等の日当、交通費</li><li>③ 景品等の消耗品費（3千円上限）</li><li>④ コピー、ポスター作成用の印刷製本費</li><li>⑤ 資材・郵便等の通信運搬費</li><li>⑥ レンタカーや機材・装置等の借料・損料</li><li>⑦ 会議費</li><li>⑧ 外部アルバイト等の日当、交通費</li><li>⑨ 会場設営等の委託費</li><li>⑩ その他必要な経費で県センター長が認めたもの</li></ul> <p>※：食料費や協賛金等には使用できません。</p>



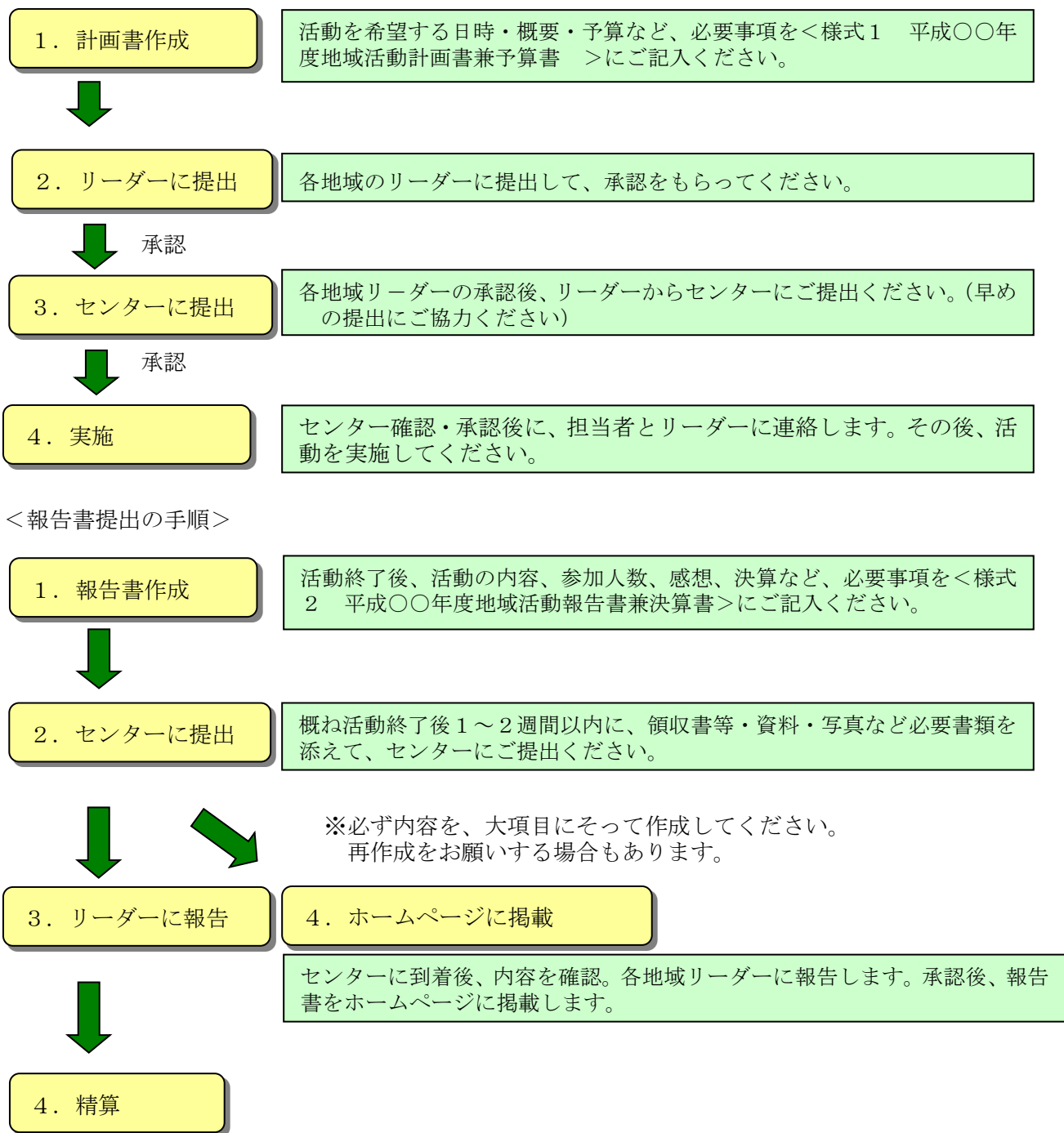


図-15 地域活動計画書及び報告書の提出手順

### (3) 推進員地域連絡会の活動状況

県内6地域において、毎年推進員地域連絡会が各々3回開催されています。地域連絡会では市町村単位で行われる地域イベントの計画や実績報告、並びに推進員相互で情報交換が行われています。各地域の推進員地域連絡会の活動状況は以下のとおりです。

#### 【福岡・筑紫地域推進員連絡会】

福岡・筑紫地域は、活動に対する熱意があり意識の高い推進員がいますが、個々人で活動する推進員や自治体職員と兼務する推進員が多く、推進員連絡会に全員が一堂に会する機会が少ないことが課題といえます。

平成29年度は筑紫野市推進員により氷を使った温暖化の説明や、蓄光塗料を使った工作を通じた省エネ講座など、これまでと違った試みのイベントが開催されました(表-8、図-16)。



図-16 第3回推進員連絡会開催の様子

表-8 福岡・筑紫地域の推進員地域連絡会の活動実績

No.	活動名	活動日	活動場所	活動内容	参加者数 (人)	CO2削減効果 (t-CO2/年)	経費
-	第1回推進員連絡会	平成29年5月22日	筑紫保健福祉環境事務所 第3会議室	・リーダー、サブリーダー確認 ・本年度活動内容について	12	-	10,000
-	第2回推進員連絡会	平成29年8月2日	筑紫保健福祉環境事務所 第3会議室	・本年度地域活動計画 ・その他	11	-	10,000
-	第3回推進員連絡会	平成30年1月22日	筑紫保健福祉環境事務所 第3会議室	・本年度地域活動報告 ・その他	15	-	10,000
1	親子星空観察会内の ライトダウンキャンペーン	平成29年6月2日	筑紫野市総合福祉保健セン ター「カミーリヤ」2階 視聴覚室	・ライトダウンキャンペーンや光 害、地球温暖化に関する説明	32	4.4	-
2	手をつなぐ糸島市民 のつどい	平成29年6月24日	伊都文化会館	・環境パネルの展示とクイズ	59	8.1	26,250
3	「お絵描き&打ち水 大作戦 in ちくしの」	平成29年8月3日	筑紫野市生涯学習センター イベント広場	・地球温暖化の実験ブース ・エコファミリー呼びかけ	70	9.7	3,203
4	糸島市民祭り	平成29年9月30日	糸島市役所 旧志摩庁舎	・環境パネルの展示とクイズ	500	69.0	45,890
	春日市環境フェア	平成29年10月15日		・環境パネル 展示	衆議院選挙のため、中止		
5	まどかフェスティバル	平成29年11月4・5日	大野城市まどかびあ 301会議室	・環境展 ・おおのじょう緑のトラスト展 工作コーナー	614	84.7	16,400
6	筑紫野市環境フェア	平成29年11月11日	筑紫野市生涯学習センター イベント広場	・環境クイズ ・エコファミリー呼びかけ	156	21.5	22,800
<b>合計</b>					1,469	197.5	144,543

### 【宗像・遠賀地域推進員連絡会】

宗像・遠賀地域は、第1回推進員連絡会には、推進員と市町村の担当者が原則同席するようになっており、推進員と行政との連携がうまくいっている地域といえます。

今年度は推進員単独ではなく、他の団体と協働でイベントを開催した町が2つありました(表-9、図-17)。



図-17 第1回推進員連絡会開催の様子

表-9 宗像・遠賀地域の推進員地域連絡会の活動実績

No.	活動名	活動日	活動場所	活動内容	参加者数 (人)	CO2削減効果 (t-CO2/年)	経費
-	第1回推進員連絡会	平成29年5月16日	宗像・遠賀保健福祉環境事務所	・平成28年度活動報告 ・平成29年度活動計予定について	30	—	19,000
-	第2回推進員連絡会	平成29年10月4日	福津市立福間会館 会議室(生活改善室)	・平成29年度地域活動計画について 各地域推進員より説明 ・エコファミリー、クールチョイス、 環境課家簿学習会開催のお願い	18	—	17,100
-	第3回推進員連絡会	平成30年2月21日	福津市立福間会館	・平成29年度地域活動報告について ・個人情報管理について	21	—	17,100
1	おんがこどもまつり (エコロジックパーク'17)	平成29年4月29日	遠賀総合運動公園	・環境クイズ ・エコファミリー募集	374	51.6	3,000
2	第10回 20,000本の おんがキャンドルナイト	平成29年6月3日	遠賀町役場北側駐車場& 遠賀町立図書館	・「省エネ、エコに関する雑話」提示 ・参加者によるLEDペンへのエコメッセージの書き込み ・わが家の道、地上絵の作成	110	15.2	13,600
3	松原探検と海の宝物 ワークショップ	平成29年7月26日	新宮町松原・海岸 下府2区公民館	・「筑前新宮に白砂青松を取り戻す会」 のかたのお話 ・貝殻を使って、フォトフレーム作り ・エコファミリーの説明	33	4.6	4,520
4	まつり岡垣	平成29年10月15日	岡垣町サンリーアイ	・環境クイズ ・クールチョイス賛同呼びかけ	268	37.0	12,883
5	古賀市うちエコ診断会 募集活動	平成29年10月15日	古賀市役所 サンコスモ古賀	・うちエコ診断募集活動	24	3.3	10,344
6	篠栗町 文化祭	平成29年10月29日	篠栗町 クリエイト篠栗 前テント	・アクリルたわし・ダンボールこま・ ハギレシュシュ工作 ・エコクイズ	台風のため、当日の朝、中止		12,707
7	古賀市うちエコ診断会募 集活動 in まつり古賀	平成29年11月12日	古賀市役所 まつり古賀 会場(駐車場)	・うちエコ診断募集活動	30	4.1	12,930
8	ふみの里 まなびの森フェスタ	平成29年11月17日	宇美町住民福祉センター	・パネルクイズ ・エコファミリー募集	250	34.5	19,149
9	むなかた環境フェスタ 2017	平成29年11月23日	メイトム宗像	・環境クイズ ・エコファミリー募集	500	69.0	38,150
10	芦屋町人権まつり	平成29年12月9日	芦屋町町民会館	・パネルクイズ ・輪投げ	100	13.8	26,940
合計					1,758	233.1	207,423

### 【北九州・京築地域推進員連絡会】

北九州・京築地域は、北九州市が「環境都市」という背景もあって、個々人の環境関連活動が顕著です。北九州市では推進員と行政担当者による意見交換会を開催しており、推進員と行政との連携が図られています。

今年度は初めてイベントにブース出展を行う推進員がおり、他市の推進員が手伝いに駆けつけるなど、推進員の横のつながりもできつつあります（表-10、図-18）。



図-18 第1回推進員連絡会開催の様子

表-10 北九州・京築地域の推進員地域連絡会の活動実績

No.	活動名	活動日	活動場所	活動内容	参加者数 (人)	CO2削減 見込量 (t-CO2/年)	経費
-	第1回推進員連絡会	平成29年5月29日	京築保健福祉環境事務所 会議室	・自己紹介 ・平成29年度活動計画について	22	-	21,000
-	第2回推進員連絡会	平成30年2月26日	京築保健福祉環境事務所 会議室	・平成29年度活動報告 ・個人情報管理について	24	-	23,000
1	北九州エコライフステージ 2017	平成29年10月7・8日	北九州市役所及び リバーウォーク周辺広場	・温暖化防止パネルの展示と 地球温暖化防止クイズ	500	69.0	127,700
2	葉上まつり	平成29年10月15日	アグリパーク	・省エネクイズ	50	6.9	31,600
3	ウイズ行橋福祉まつり	平成29年10月29日	行橋市総合福祉センター ウイズ行橋	・パネル展示 ・エコクイズ	211	29.1	24,536
4	豊前市 カラス天狗まつり	平成29年10月29日	フレスポくぼてんタウン横	・パネル展示 ・エコクイズ	120	16.6	-
5	平成29年度 北九州市推進員 意見交換会	平成29年11月16日	北九州市役所3階 大会議室	・北九州市推進員と北九州市役所担当者 との意見交換	13	-	17,000
6	苅田町地産地消フェア	平成29年12月3日	苅田町役場東側駐車場	・パネル展示 ・エコファミリー募集	500	69.0	29,860
計					1,440	190.6	274,696

### 【筑豊地域推進員連絡会】

筑豊地域は、6地域の中で最も人数が多く、各市町村での活動も活発です。地域全体で夏に打ち水を実施するほか、幼稚園、保育園、学童等でのエコ出前講座も活発に行われています（表-11、図-19）。



図-19 第1回推進員連絡会開催の様子

表-11 筑豊地域の推進員地域連絡会の活動実績

No.	活動名	活動日	活動場所	活動内容	参加者数 (人)	CO2削減 見込量 (t-CO2/年)	経費
-	第1回推進員連絡会	平成29年5月11日	飯塚総合庁舎 2階大会議室	・推進員リーダー、サブリーダーの選出 ・平成29年度活動計画について	28	-	20,000
-	第2回推進員連絡会	平成30年2月14日	飯塚総合庁舎 別棟会議室	・推進員の活動報告まとめ ・その他	27	-	18,000
1	平成29年度 田川地域年間計画	平成29年5月25日	福智町金田 松山推進員宅	・田川地域での本年度計画について	7	-	10,000
2	緑のカーテン大作戦	平成29年6月3日	飯塚市役所玄関前	・エコファミリーの募集 ・ゴーヤの苗植え	100	13.8	5,000
3	街中オアシスの準備と 年間計画	平成29年7月13日	嘉穂・鞍手 保健福祉環境事務所	・街中オアシス（7/28、8/18、8/25） の打ち合わせ ・年間計画	5	-	5,000
4	「糸田 道の駅」にてエコ ファミリー募集	平成29年7月23日	糸田 道の駅	・エコファミリー募集	50	6.9	14,400
5	街なかオアシス	7/28、8/18、8/25	飯塚市役所2F 多目的ホール	・クールチョイス宣言シール貼り	330	45.5	12,000
6	田川市 打ち水大作戦	平成29年8月2日	田川市市民会館前	・打ち水	81	11.2	7,380
7	打ち水大作戦inいづか	平成29年8月2日	新飯塚駅前広場	・打ち水	102	14.1	4,000
8	I LOVE ふくちフェスタ	平成29年8月4日	田川郡福智町金田新町商店街	・ブース出展 ・環境クイズ	100	13.8	9,000
9	直方市打ち水大作戦	平成29年8月29日	浄福寺幼稚園	・打ち水	54	7.5	-
10	宮若市子ども祭り	平成29年10月8日	宮若市文化センター	・環境パネル展示 ・ペパえんぴつ、エコバッグづくり体験	300	41.4	24,215
11	嘉麻市ふれあい祭り 省エネクイズ	平成29年11月11日	嘉麻市立 織田廣喜美術館裏芝生広場	・ブース出展 ・省エネクイズ	152	21.0	19,945
12	香春町 ふる里かわら秋祭り	平成29年11月12日	香春町 ふる里かわら秋祭り 会場	・エコファミリー募集 ・省エネクイズ	92	12.7	17,359
13	エコ工房まつり	平成29年11月23日	エコ工房作業室	・パネル展示 ・エコファミリー募集 ・エコバッグづくり体験	89	12.3	21,343
14	エコスタいづか	平成30年2月10日	飯塚第一体育館	・環境パネル展示 ・エコバッグづくり体験	51	7.0	18,781
計					1,568	207.1	206,423

**【久留米・北筑後地域推進員連絡会】**

久留米・北筑後地域は、推進員の横のつながりが大変強く、各市町村のイベントに他市町村から手伝いで参加するのが常となっています。

この地域は他地域と比べて一つ一つのイベントの来場者数が多い傾向にあつて、相互の協力体制の下、活発に活動を行っています(表-12、図-20)。



図-20 第1回推進員連絡会開催の様子

表-12 久留米・北筑後地域の推進員地域連絡会の活動実績

No.	活動名	活動日	活動場所	活動内容	参加者数 (人)	CO2削減効果 (t-CO2/年)	経 費
-	第1回推進員連絡会	平成29年4月25日	北筑後保健福祉環境事務所	・自己紹介 ・平成29年度活動計画について	23	—	20,000
-	第2回推進員連絡会	平成29年9月21日	北筑後保健福祉環境事務所	・各市町村からの環境政策状況 ・平成29年9月以降各行事等の参加日程調整など	21	—	18,000
-	第3回推進員連絡会	平成30年2月22日	北筑後保健福祉環境事務所	・平成29年度活動報告 ・個人情報管理について	25	—	18,000
1	久留米市環境フェア	平成29年6月4日	久留米市百年公園	・パネルクイズ ・クールチョイス宣言 ・エコファミリー募集	967	133.4	40,515
2	筑前町 子どものつどい	平成29年10月15日	筑前町めくばー町民ホール 周辺	・環境パネルクイズ	286	39.5	36,710
3	のぞみが丘生楽館 地域文化祭	平成29年10月15日	小郡市立のぞみが丘小学校	・環境クイズのブース出店	452	62.4	33,850
4	小郡市アンビフェスタ	平成29年10月22日	小郡市生涯学習センター	・環境クイズのブース出店	209	28.8	30,670
5	第44回 大刀洗町ドリームまつり	平成29年11月12日	大刀洗町役場敷地内 駐車場等	・環境クイズのブース出店	540	74.5	50,670
<b>合計</b>					2,523	338.7	248,415

### 【大牟田・南筑後地域推進員連絡会】

大牟田・南筑後地域は、地域連絡会には毎回行政担当者と推進員が同席するようになっており、推進員と行政担当者との関係がうまく構築されています。今年度は地域全体の目標として「COOL CHOICE」の賛同を集めることが設定され、各自イベントや講座等で「COOL CHOICE」の普及啓発を行いました（表-13、図-21）。



図-21 第1回推進員連絡会開催の様子

表-13 大牟田・南筑後地域の推進員地域連絡会の活動実績

No.	活動名	活動日	活動場所	活動内容	参加者数 (人)	CO2削減効果 (t-CO2/年)	経 費
-	第1回推進員連絡会	平成29年5月15日	南筑後保健福祉環境事務所	・平成29年度活動計画について	17	—	13,000
-	第2回推進員連絡会	平成29年7月20日	南筑後保健福祉環境事務所	・本年度の各推進員活動予算、活動内容について	14	—	12,000
-	第3回推進員連絡会	平成30年2月27日	南筑後保健福祉環境事務所	・平成29年度活動報告について ・個人情報管理について	23	—	9,000
1	大牟田市 夏季の省エネ・節電街頭啓 発事業	平成29年8月4日	ゆめタウン大牟田 イオンモール大牟田	・推進員、市、県、温防センターが 連携して、啓発グッズを配布 ・夏の省エネ節電への協力を市民に 呼びかけ	1,872	258.3	7,000
2	大川市民夏祭り	平成29年8月5日	国際医療福祉大学グランド	クールチョイス賛同普及活動	185	25.5	1,434
3	日独市民エネルギー フォーラムinみやま	平成29年9月4日	まいピア高田	クールチョイス及び エコファミリー募集	38	5.2	15,082
4	柳川市 リサイクルマーケット	平成29年9月24日	柳川市民体育館	・パネルクイズ ・クールチョイス賛同受付 ・エコファミリー加入募集	92	12.7	10,000
5	大川木工まつり	平成29年10月8日	大川中央公園	クールチョイス及び エコファミリー募集	303	41.8	24,668
6	第36回広川まつり	平成29年10月15日	広川中学校グラウンド	・環境クイズ ・エコファミリー募集	300	41.4	19,808
7	大木町さるこいフェスタ	平成29年10月29日	大牟コミュニティセンター	・環境クイズのブース出展	200	27.6	26,000
8	筑後市 健康と食育の祭典 &環境フェスタ	平成29年11月11日	サザンクス筑後、市民の森公園	・環境クイズのブース出展 ・クールチョイス及び エコファミリー募集	250	34.5	31,521
9	おおむたエコタウンフェア	平成29年11月12日	大牟田市エコサンクセンター	・発電タイムトライアル ・エコクイズ	209	28.8	52,320
10	第6回大牟田市 緑のカーテンコンテスト	平成29年11月12日	大牟田市エコサンクセンター	・10月6日事前打ち合わせ ・10月23日選考会 ・11月12日表彰式	11	1.5	2,000
11	まるごとみやま秋穫祭	平成29年11月26日	みやま市立図書館駐車場	クールチョイス及び エコファミリー募集	75	10.4	7,000
12	大川環境王	平成30年2月18日	大川市文化センター	・パネルクイズ ・クールチョイス賛同受付 ・エコファミリー加入募集	200	27.6	25,895
<b>合計</b>					3,789	515.4	256,728

各地域の推進員活動の実施結果については、県センターのホームページ内にある推進員活動紹介のページに掲載しており、各地域の活動の様子を閲覧できるようにしています（図-22）。



図-22 推進員活動紹介のページ

#### (4) 推進員活動を支援する「ふくおか環境マイスター」の派遣

平成 25 年 5 月の推進員アドバイザー制度の廃止に伴い、各地域推進員連絡会の専門家派遣の要請、並びに県センター事業の支援者として、講師派遣制度の「ふくおか環境マイスター」に登録している専門家を推進員地域連絡会に派遣しています。

「ふくおか環境マイスター」として派遣した専門家は表-14 に示すとおりです。

表-14 地域支援のふくおか環境マイスター一覧

氏名	所属等	担当地域
越智 信雄	環境コンサルタント、エコアクション 21 審査員	宗像・遠賀
佐藤 直美	元推進員、高校教師	
依田 浩敏	近畿大学産業理工学部教授、ふくおか環境カウンセラー協会理事長	筑豊
宮寺 健	九州環境カウンセラー協会前理事長、エコアクション 21 審査員	久留米・北筑後
荒木 フサエ	元推進員、環境団体代表	大牟田・南筑後



(5) イベント等で使用する景品の整備とエコトングッズの開発

推進員活動を支援するため、イベント等で配布する景品を整備しました(図-23)。

景品一覧 その1					この景品は、個別異時異地型廃棄物活動センターでまとめて購入しているものです。 別途運賃・加工費などで商品を購入される場合は、この一覧表から決めた数量などを個別に照らし出し、購入することができます。 *金額は税込み価格です。				
2017年8月31日現在									
商品名	エコシービーエコトングッズシート	商品名	エコシービーエコトングッズシート	商品名	エコシービーエコトングッズシート	商品名	エコシービーエコトングッズシート	商品名	エコシービーエコトングッズシート
サイズ	30×30×10mm	サイズ	42×10×33cm	サイズ	420×340mm	サイズ	420×340mm	サイズ	420×340mm
容量	適量	容量	約100g	容量	適量	容量	適量	容量	適量
商品代	¥290円	商品代	¥420円	商品代	¥100円	商品代	¥50円	商品代	¥100円
在庫数	81個	在庫数	4個	在庫数	4個	在庫数	2個	在庫数	21個
その他		その他	説明、色が異なるものがあります	その他		その他		その他	

図-23 県センターで整備している景品一覧

また、昨年度作成した小冊子、及びエコントートバッグが好評のため、イベント等配布用として追加で作製しました（図-24、25）。



図-24 「エコトンのエコライフのすすめ」一部抜粋



図-25 エコントートバッグ

## 2-3 講師派遣制度の運用

### (1) 事業概要

県センターでは、家庭や事業者などに対する直接的な普及啓発を目的として、平成 22 年度に環境省補助事業を活用し「エコサポーター派遣事業」を創設し運用してきました。この派遣事業は好評で、例年多くの県民や事業者から申込みがある一方、マイスター及びエコアドバイザーの住み分けが分かりにくいという声があったため、より良い事業運用を目的として平成 27 年度に講師派遣制度を見直しました。

平成 29 年度は本派遣事業において、「エコアドバイザー」、「ふくおか環境マイスター」及び「うちエコ診断士」の派遣を実施しました（図-26）。



図-26 講師派遣のページ

### (2) エコアドバイザー派遣

地球温暖化に係る一般的な知見を有している者を「エコアドバイザー」としてセンターに登録し、幼稚園、保育園、小学校、また一般県民を対象とした環境学習会へ派遣しました。

なお、本派遣には自発的な申込みを受け付ける「常時受付」と、幼稚園・保育園等にセンターから案内を出して申込みを受けて講師を派遣する「3 世代まるごとエコ活動」の 2 種類があります（図-27、28）。



図-27 エコアドバイザー派遣のページ



図-28 エコ出前講座の案内チラシ

① 常時受付における派遣実績

平成29年度の派遣実施件数は48件、合計受講者数は2,424人でした（表-15）。

第三期からの派遣実績推移は、図31のとおりです。

表-15 常時受付によるエコアドバイザー派遣実績

NO	実施日	講演会名(実施テーマ)	申請団体	講師氏名	対象	参加者数
1	平成29年4月15日	緑のカーテン講習会	小郡市 生活環境課	宿理 英彦	市民	19
2	平成29年5月10日	エコ出前授業	吉武小	大谷 光男	4年生	22
3	平成29年5月16日	エコ出前授業	千鳥小	武田 京子	4年生	45
4	平成29年5月16日	エコ出前授業	小野小	武田 京子	4年生	90
5	平成29年5月18日	エコ出前授業	苅田町	平 由以子	市民	40
6	平成29年5月20日	苗の植え方講習会	古賀市	宿理 英彦	市民	50
7	平成29年6月12日	エコ出前授業	日の里小	大谷 光男	4年生	52
8	平成29年6月15日	エコ出前授業	与原小	松岡 麻利子	5年生	105
9	平成29年6月23日	エコ出前授業	古賀西小	平川 由記子	4年生	80
10	平成29年6月28日	エコ出前授業	花鶴小	清水 佳香	4年生	120
11	平成29年7月10日	エコ出前授業	山田小	平川 由記子	4年生	147
12	平成29年7月18日	環境学習会	舞の里小	矢野 真佐美	4年生	58
13	平成29年7月18日	環境学習会	諫山小	武貞 誉裕	小学生	60
14	平成29年7月28日	環境に優しい、エコな掃除にトライしよう！	グリーンコープ子育てサポートセンターぷらんこ	梅崎 由美子	市民	2
15	平成29年8月2日	エコ出前授業	嘉穂学童保育所	袖崎 隆子	小学生	40
16	平成29年8月3日	旬の食材、地産地消を学ぶ	飯塚市役所学校給食課	中村 真弓	小学生	40
17	平成29年8月7日	エコ出前授業	どんぐりひろば	梅崎 由美子	小学生	15
18	平成29年8月8日	エコ出前授業	高田児童クラブ	袖崎 隆子	小学生	29
19	平成29年8月10日	エコ出前授業	バイリンガルキッズハウス	渡邊 裕子	小学生	10
20	平成29年8月17日	エコ出前授業	弁城小学校学童	平野 アキ子	小学生	11
21	平成29年8月17日	エコ出前授業	そよかぜ学童	平野 アキ子	小学生	52
22	平成29年8月17日	エコ出前授業	碓井学童保育所	袖崎 隆子	小学生	64
23	平成29年8月18日	エコ出前授業	市場小学校学童	平野 アキ子	小学生	53
24	平成29年8月18日	エコ出前授業	上野小学校学童	平野 アキ子	小学生	13
25	平成29年8月20日	環境学習会	川崎小学校区放課後子供教室	武貞 誉裕	小学生	30
26	平成29年8月20日	食品ロス等	NPO法人ハッピーライド	篠原 貴美恵	親子	10
27	平成29年8月21日	エコ出前授業	伊方小学校学童	平野 アキ子	小学生	42
28	平成29年8月23日	エコ出前授業	めだか園(学童)	石橋 貞子	小学生	21
29	平成29年8月24日	エコ出前授業	上山田学童	西谷 とも子	小学生	40
30	平成29年8月28日	エコ出前授業	久山町山田小学童	梅崎 由美子	小学生	50
31	平成29年8月28日	エコ出前授業	久原小学童	梅崎 由美子	小学生	88
32	平成29年9月4日	エコ出前授業	春日原小	篠原 貴美恵	4年生	118
33	平成29年9月12日	エコ出前授業	伊方小	中尾 明子	4年生	52
34	平成29年9月27日	エコ出前授業	自由ヶ丘南小	清水 佳香	4年生	77
35	平成29年10月5日	エコクッキング教室	すぐっ子アンビシャス広場	篠原 貴美恵	小学生	36
36	平成29年11月18日	生態調査	福岡小	岩熊 志保	3年生	39
37	平成29年11月19日	正しく知ろう地球温暖化ワクワク教室	池野コミュニティ運営協議会	大谷 光男	小学生	29
38	平成29年11月25日	エコクッキング教室	小郡市 生活環境課	篠原 貴美恵	市民	20
39	平成29年12月2日	しろくまごろく	津屋崎小	平川 由記子	小学生	90
40	平成29年12月6日	エコ出前授業	片島小	松岡 麻利子	4年生	10

NO	実施日	講演会名(実施テーマ)	申請団体	講師氏名	サポート講師	対象	参加者数
41	平成29年12月6日	エコ出前授業	香椎小	渡邊 裕子	清水 佳香 平川 由記子	5年生	98
42	平成29年12月12日	エコ出前授業	白川小	松岡 麻利子		4,5年生	21
43	平成30年1月19日	エコ出前授業	馬場小	松岡 麻利子		2年生	67
44	平成30年1月31日	地球環境問題	美和台小	渡邊 裕子		5年生	106
45	平成30年2月2日	エコ出前授業	日の里西小	渡邊 裕子		小学生	26
46	平成30年2月7日	地球環境問題	美和台小	渡邊 裕子		5年生	39
47	平成30年2月22日	エコ出前授業	篠栗小	大谷 光男	大谷 純子 田中 美保	3年生	64
48	平成30年3月24日	エコッキング教室	大宰府市市民生活部環境課	篠原 貴美恵		市民	34
計							2,424



図-29 エコッキング教室（春日市）



図-30 エコ出前授業（学童：飯塚市）

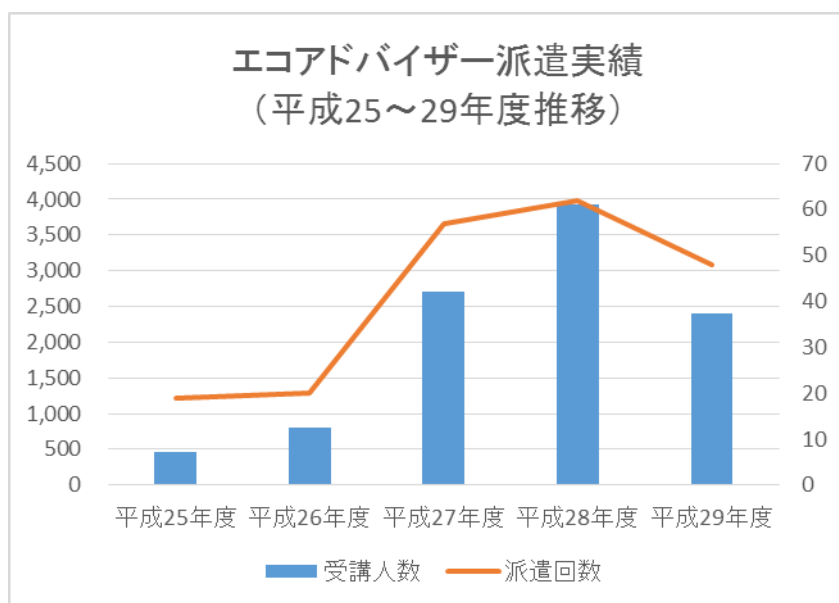


図-31 エコアドバイザー派遣実績

② 三世代まるごとエコ活動（エコ出前講座）における派遣実績

平成29年度の派遣実施件数は54件、合計受講者数は3,446人でした（表-16）。  
 これまでの派遣実績推移は、図34のとおりです。

表-16 三世代まるごとエコ活動（エコ出前講座）の実績

NO	実施日	申請団体	講師氏名	サポート講師		対象	参加者数 (人)
1	平成29年6月19日	ゆりかご保育園	荒木 フサエ			園児	31
2	平成29年6月20日	大川中央保育園	石橋 貞子			園児	21
3	平成29年6月22日	中間みなみ保育園・幼稚園	渡邊 裕子			園児	125
4	平成29年6月30日	西福岡幼稚園	小出 まする	小出 秀剛		園児	101
5	平成29年7月11日	どんぐり保育所	袖崎 隆子			園児	11
6	平成29年7月12日	光沢寺保育園	久永 恵美子			園児	77
7	平成29年7月12日	庄ひかり保育園	平川 由記子			園児	124
8	平成29年7月13日	三奈木保育所	山田 恵美			園児	50
9	平成29年7月13日	玉川保育園	篠原 貴美恵			園児	107
10	平成29年7月19日	水巻聖母幼稚園	山田 恵美			園児	90
11	平成29年7月19日	幸幼稚園	小川 育子			園児	56
12	平成29年7月28日	済美保育園	川島 伸治	後藤 加奈子		園児	120
13	平成29年8月9日	大濠すすく保育園	山田 恵美			園児	20
14	平成29年8月27日	さくら保育園	小出 まする	小出 秀剛		園児、小学生	60
15	平成29年9月5日	下上津役幼稚園	エコけん 矢野 真佐美			園児	279
16	平成29年9月7日	やまのみ保育園	循環生活研究所 永田由利子	平 由以子		園児	48
17	平成29年9月11日	春日やよい保育園	山田 恵美			園児	38
18	平成29年9月13日	内浜保育園	小出 まする	小出 秀剛		園児	99
19	平成29年9月20日	星ヶ丘保育園	山田 恵美			園児	28
20	平成29年9月21日	福岡幼児学園(紅葉幼稚園)	小出 まする	小出 秀剛		園児	125
21	平成29年10月4日	北九州ソレイユ保育園	川島 伸治			園児	40
22	平成29年10月5日	須玖保育所	山田 恵美			園児	100
23	平成29年10月6日	大野南保育所	山田 恵美			園児	50
24	平成29年10月7日	福智町立中央保育所	山尾 勝子	松山 範昭	平野 アキ子	園児	34
25	平成29年10月10日	福智町 ぎんなん保育園	山尾 勝子	松山 範昭	平野 アキ子	園児	43
26	平成29年10月11日	おぐまの保育所	久永 恵美子			園児	67
27	平成29年10月11日	福智町立 神埼保育所	山尾 勝子	松山 範昭	平野 アキ子	園児	49
28	平成29年10月12日	しおばる保育園	小出 まする	小出 秀剛		園児	79
29	平成29年10月12日	木屋瀬保育園	エコけん 平川 由記子			園児	32
30	平成29年10月12日	金田保育園	山尾 勝子	松山 範昭	平野 アキ子	園児	25
31	平成29年10月12日	大莞保育園	益田 隆一	荒木 フサエ		園児	70
32	平成29年10月17日	本郷保育園	荒木 フサエ			園児	83
33	平成29年10月18日	なないろ保育園	エコけん 渡辺 裕子			園児	37
34	平成29年10月18日	陣原保育所	小川 育子	深川 則子		園児	120
35	平成29年10月18日	久留米育英幼稚園・保育園	石橋 貞子			園児	70
36	平成29年10月25日	八幡保育園	石橋 貞子			園児	70
37	平成29年11月1日	さんろくこどもえん	久永 恵美子			園児	125
38	平成29年11月7日	藤松保育園	小川 育子	山本 佳久子		園児	68
39	平成29年11月8日	小郡幼稚園	木下 綾子			園児	30
40	平成29年11月14日	にこにこ保育園	小出 まする	小出 秀剛		園児	39

NO	実施日	申請団体	講師氏名	サポート講師		対象	参加者数 (人)
41	平成29年11月29日	光華保育園	島田 由美子	鬼塚 やよい		園児	28
42	平成29年11月30日	わかば保育園	島田 由美子	鬼塚 やよい		園児	100
43	平成29年12月4日	わかくさ保育園	篠原 貴美恵			園児	56
44	平成29年12月5日	中津原保育園	鬼塚 やよい	星野 フチ子	平野 アキ子	園児	45
45	平成29年12月6日	香春保育所	鬼塚 やよい	星野 フチ子	平野 アキ子	園児	35
46	平成29年12月7日	採銅所保育所	鬼塚 やよい	星野 フチ子	平野 アキ子	園児	20
47	平成29年12月8日	香春幼稚園	鬼塚 やよい	星野 フチ子	平野 アキ子	園児	15
48	平成29年12月11日	宮尾保育園	鬼塚 やよい	島田 由美子		園児	27
49	平成29年12月12日	勾金保育所	鬼塚 やよい	平野 アキ子		園児	26
50	平成29年12月12日	貴保育所	小川 育子			園児	1
51	平成30年1月11日	三園幼稚園	木下 綾子			園児	25
52	平成30年1月16日	第2ひまわり保育園	松岡 麻利子			園児	109
53	平成30年1月26日	木佐木保育園	益田 隆一	荒木フサエ		園児	58
54	平成30年1月26日	大堰保育園	山田 恵美			園児	60
計							3,446人



図-32 エコ出前講座（福智町）



図-33 エコ出前講座（春日市）

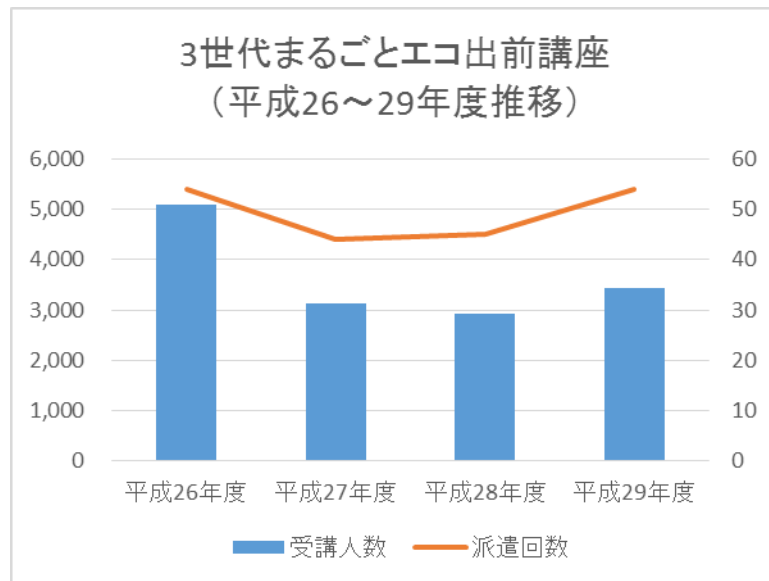


図-34 3世代まるごとエコ出前講座派遣実績

### (3) ふくおか環境マイスター派遣

地球温暖化についての専門的な知識や知見及び資格を有する者を「ふくおか環境マイスター」として登録し、一般市民団体や企業・NPO・自治体の環境担当者、教師を対象とした企業研修会や大学生対象の講義などへ派遣しました。

平成29年度の派遣実施件数は25件、合計受講者数は1,091人でした(表-17)。

第三期からの派遣実績推移は、図37のとおりです。

表-17 ふくおか環境マイスターの派遣実績

NO	実施日	講演会名(実施テーマ)	申請団体	講師氏名	対象	参加者数
1	平成29年5月1日	エコアクション21フォローアップセミナー	榊大匠建設	池水 喜義	社員	20
2	平成29年6月9日	土木と社会セミナー	九州大学 地球環境工学科	清水 佳香	大学生	90
3	平成29年6月13日	環境行政における3Rと地球温暖化の現状や問題点、あり方について	福岡県南筑後保健福祉環境事務所	鈴木 慎也	協議会参画機関	27
4	平成29年6月15日	みくにセミナー	ふれあい館三国	林 真実	女性50~70代	15
5	平成29年6月29日	環境講話	大和保育所	岩熊 志保	年長	31
6	平成29年6月29日	生涯学習概論	学校法人筑紫女学園	清水 佳香	生涯学習概論受講生	32
7	平成29年7月5日	第4回校長研修会一般研修	田川郡小学校校長会	武貞 誉裕	小学校長	20
8	平成29年8月26日	環境教育における教師のファシリテーションスキル向上について	中間南中学校	志賀 壮史	教員	15
9	平成29年8月31日	環境学習会	志免町立志免東中学校	宮田 奈美子	中学1年生	130
10	平成29年9月16日	3R低炭素・社会検定試験対策講習会	3R・低炭素社会検定地域事務局	鈴木 慎也	一般市民・学生他	10
11	平成29年10月26日	地域資源 活かしてつくる住み良い環境社会	久留米市地区環境衛生連合会	別府 正俊	環境衛生連合会会員	450
12	平成29年11月9日	エコアクション21の活動について	(有)松尾鉄工所	中島 昭一	-	2
13	平成29年11月16日	うちエコ診断士登録事前研修	九州チャニターサービス㈱	越智 信雄	社員	2
14	平成30年1月11日	エコアクション21取得に向けて	有限会社関西西金属	池水 喜義	社員	4
15	平成30年1月22日	エコ・クリップ	(株)アイチ.	真鍋 和義	-	3
16	平成30年1月23日	エコアクション21について	(有)光道建設	中島 昭一	-	1
17	平成30年1月23日	食育	福岡教育大学	矢野 真佐美	学生	66
18	平成30年2月2日	エコアクション勉強会	(株)野田清商店	中島 昭一	部門長	1
19	平成30年2月2日	エコアクション21 集合コンサルティング	(株)国光産業	中島 昭一	-	1
20	平成30年2月12日	生物多様性と生活のつながり	福岡県北筑後保健福祉環境事務所	宇根 豊	環境保全活動団体、行政・教職員	40
21	平成30年2月19日	エコアクション申請について	共栄産業(株)	越智 信雄	-	3
22	平成30年2月20日	地球環境問題について	(株)メイホー	清水 佳香	社員	33
23	平成30年3月3日	ぐりんぐりんフェスタ	ぐりんぐりん古賀	谷本 潤	ぐりんぐりん古賀会員、一般市民	30
24	平成30年3月7日	よみかき教室での授業	自主夜間中学「よみかき教室」	清水 佳香	生徒およびスタッフ	30
25	平成30年3月8日	平成29年度桂川町地区衛生組合連合会研修会	桂川町地区衛生組合連合会	林 真実	桂川町地区衛生組合連合会委員	35
計						1,091





図-35 環境マイスター講演（県内事業所）



図-36 環境マイスター講演（県内学校）

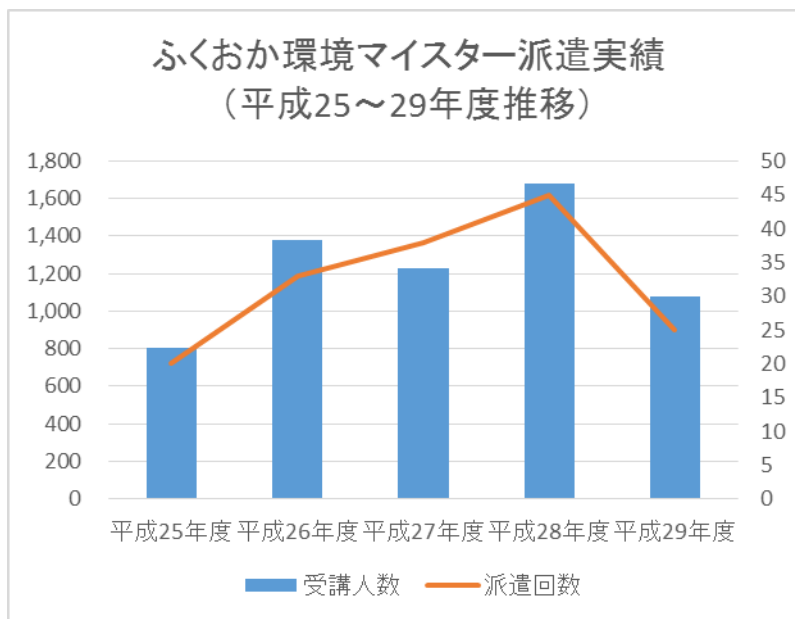


図-37 ふくおか環境マイスター派遣実績

#### (4) うちエコ診断士の派遣

各家庭のライフスタイルに応じた効果的な省エネ・温暖化対策を提案する「うちエコ診断」の受診者募集を、協力自治体（八女市、福津市、大木町、飯塚市）と連携を取りながら行いました。

平成29年度は、28世帯の診断を実施しました（表-18）。

表-18 うちエコ診断士派遣一覧 ※環境省事業での実施（150件）は含まず。

診断日	診断場所	診断士	診断数	方法
平成 29 年 11 月 5 日	八女市民会館（おりなす八女）	石橋 貞子	11	会場
平成 29 年 12 月 16 日	イオンモール福津	占部 美保	3	会場
平成 29 年 12 月 16 日	受診者自宅（須恵町）	越智 信雄	1	訪問
平成 30 年 1 月 10 日	大木町役場（庁議室）	荒木 フサエ 益田 隆一	7	会場
平成 30 年 1 月 18 日	受診者自宅（福岡市西区）	森 博史	1	会場
平成 30 年 2 月 10 日	エコスタいいづか	吉柳 隆行 案浦 浩二	2	会場
平成 30 年 2 月 12 日	診断士職場（福岡市中央区）	太田能史	1	訪問
平成 30 年 2 月 14 日	受診者自宅（太宰府市）	中村 眞弓	1	訪問
平成 30 年 3 月 2 日	福岡県地球温暖化防止活動推進センター	吉見 一郎	1	窓口
		合計	28	

（敬称略）

毎年行われている環境イベント「エコスタいいづか」ではうちエコ診断会に合わせてブース出展し、水素エネルギーのパネルも掲示しました（図-38）。



図-38 エコスタいいづか会場内の様子

平成29年度のうちエコ診断の受診世帯の提案による削減効果は、8.9 t-CO<sub>2</sub>/年となりました。（事後調査票回収件数：9件）

#### 2-4 「ふくおかエコトン隊」の派遣

大学生や高校生等による環境啓発ボランティア「ふくおかエコトン隊」は、現在の登録者数は5名で、公立大学法人福岡女子大学の学生によって構成されています。

今年度は「ふくおかエコトン隊」の派遣依頼が1件（昨年度1件）ありましたが、学生の都合とマッチングせず派遣実績はありませんでした。これまでエコトン隊の派遣依頼があっても、エコトン隊の学生の居住地から派遣先が遠かったり、車がないといけないような場所だったり、平日の授業がある時間帯で都合が合わないなどの理由から派遣があまり実現できていません。

加えて「ふくおかエコトン隊」の派遣ニーズは減少していることから、今後の「ふくおかエコトン隊」の継続については検討する必要があります。

### 3. 将来を支える次世代人材の育成

#### 3-1 ふくおか子ども環境家計簿の作成、普及

親子で取り組むことのできる「ふくおか子ども環境家計簿（食育編）」を10,000部作成しました（図-39、40）。未就学児にも内容が伝わりやすいよう、食育をテーマにしています。



図-39 ふくおか子ども環境家計簿（食育編 A4版4頁）



図-40 ふくおか子ども環境家計簿用エコチェックシール



図-41 年賀ハガキ（塗り絵）

### 3-2 三世代まるごとエコ活動支援

幼稚園、保育園等において、地球温暖化防止等に関する子ども又は親子向けエコ出前講座を開催し、受講後にはこども環境家計簿食育編を配布、家庭で家族と一緒にエコ活動に取り組んでもらいました。

今年度は受講した園児世帯のうち、839世帯から取組報告を受けました。エコ出前講座の受講後に園児等が家庭で取り組んだ「子ども環境家計簿」の報告結果から、二酸化炭素削減量は132t・CO<sub>2</sub>/年と推計されました（表-19）。

参加又は参加予定の園児のうち、希望者には図-41に示す年賀ハガキを進呈し、園児がハガキの絵柄に塗り絵をしてから祖父母等へ送付してもらいました。

表-19 申込園の二酸化炭素削減効果

NO	実施日	申請団体	講師氏名	報告世帯数	CO <sub>2</sub> 削減量 (kg-CO <sub>2</sub> /年)
1	平成29年6月19日	ゆりかご保育園	荒木 フサエ	24	4398.6
2	平成29年6月20日	大川中央保育園	石橋 貞子	-	-
3	平成29年6月22日	中間みなみ保育園・幼稚園	渡邊 裕子	18	3820.4
4	平成29年6月30日	西福岡幼稚園	小出 まずる	-	-
5	平成29年7月11日	どんぐり保育所	袖崎 隆子	-	-
6	平成29年7月12日	光沢寺保育園	久永 恵美子	8	994.2
7	平成29年7月12日	庄ひかり保育園	平川 由記子	34	6311.1
8	平成29年7月13日	三奈木保育所	山田 恵美	5	525.4
9	平成29年7月13日	玉川保育園	篠原 貴美恵	61	9024.1
10	平成29年7月19日	水巻聖母幼稚園	山田 恵美	7	1453.2
11	平成29年7月19日	幸幼稚園	小川 育子	23	4218.4
12	平成29年7月28日	済美保育園	川島 伸治	60	9147.9
13	平成29年8月9日	大濠すくすく保育園	山田 恵美	6	1531.8
14	平成29年8月27日	さくら保育園	小出 まずる	11	1817.1
15	平成29年9月5日	下上津役幼稚園	エコけん 矢野 真佐美	5	650.9
16	平成29年9月7日	やまのみ保育園	循環生活研究所 永田由利子	33	4215.8
17	平成29年9月11日	春日やよい保育園	山田 恵美	18	2724.7
18	平成29年9月13日	内浜保育園	小出 まずる	65	9064.8
19	平成29年9月20日	星ヶ丘保育園	山田 恵美	4	1034.0
20	平成29年9月21日	福岡幼児学園(紅葉幼稚園)	小出 まずる	20	3146.6
21	平成29年10月4日	北九州ソレイユ保育園	川島 伸治	-	-
22	平成29年10月5日	須玖保育所	山田 恵美	-	-
23	平成29年10月6日	大野南保育所	山田 恵美	-	-
24	平成29年10月7日	福智町立中央保育所	山尾 勝子	8	1637.2
25	平成29年10月10日	福智町 ぎんなん保育園	山尾 勝子	10	1505.6

NO	実施日	申請団体	講師氏名	報告世帯数	CO2削減量 (kg-CO2/年)
26	平成29年10月11日	おぐまの保育所	久永 恵美子	-	-
27	平成29年10月11日	福智町立 神埼保育所	山尾 勝子	2	396.8
28	平成29年10月12日	しおばる保育園	小出 まずる	53	9189.0
29	平成29年10月12日	木屋瀬保育園	エコけん 平川 由記子	-	-
30	平成29年10月12日	金田保育園	山尾 勝子	9	1483.9
31	平成29年10月12日	大莞保育園	益田 隆一	46	5990.5
32	平成29年10月17日	本郷保育園	荒木 フサエ	42	7292.7
33	平成29年10月18日	なないろ保育園	エコけん 渡辺 裕子	-	-
34	平成29年10月18日	陣原保育所	小川 育子	18	2701.1
35	平成29年10月18日	久留米育英幼稚園・保育園	石橋 貞子	28	4752.4
36	平成29年10月25日	八幡保育園	石橋 貞子	9	1870.3
37	平成29年11月1日	さんろくこどもえん	久永 恵美子	-	-
38	平成29年11月7日	藤松保育園	小川 育子	30	4590.9
39	平成29年11月8日	小郡幼稚園	木下 綾子	24	4602.1
40	平成29年11月14日	にこにこ保育園	小出 まずる	7	1917.9
41	平成29年11月29日	光華保育園	島田 由美子	-	-
42	平成29年11月30日	わかば保育園	島田 由美子	4	826.4
43	平成29年12月4日	わかぐさ保育園	篠原 貴美恵	-	-
44	平成29年12月5日	中津原保育園	鬼塚 やよい	-	-
45	平成29年12月6日	香春保育所	鬼塚 やよい	10	1554.9
46	平成29年12月7日	採銅所保育所	鬼塚 やよい	-	-
47	平成29年12月8日	香春幼稚園	鬼塚 やよい	12	2278.1
48	平成29年12月11日	宮尾保育園	鬼塚 やよい	-	-
49	平成29年12月12日	勾金保育所	鬼塚 やよい	16	3448.7
50	平成29年12月12日	貫保育所	小川 育子	3	618.9
51	平成30年1月11日	三国幼稚園	木下 綾子	23	4585.8
52	平成30年1月16日	第2ひまわり保育園	松岡 麻利子	54	2017.3
53	平成30年1月26日	木佐木保育園	益田 隆一	29	4992.4
54	平成30年1月26日	大堰保育園	山田 恵美	-	-
計				839世帯	132,331.8

## 4. エコファミリー、エコ事業所へのサポート活動

県センターでは、福岡県と福岡県環境県民会議（県民団体、事業団体、行政で構成）の3者で協力し、福岡県独自の環境家計簿「ふくおかエコライフ応援book」（県民編）と「ふくおかエコ事業所応援book」（エコ事業所編）を作成し、家庭や事業所の省エネルギー行動を手助けするツールとして県民及び一般事業者提供しています。

また、県センターのホームページを平成22年7月から県の「ふくおかエコライフ応援サイト」に統合して、エコファミリー、エコ事業所の環境家計簿の記帳をweb上でできるようにし、電子化を進めています。

### 4-1 福岡県環境家計簿（県民編）の作成、普及

福岡県環境家計簿（県民編）については、インターネット環境を持たない県民やグループで取り組んでいるエコファミリーを対象として、紙媒体の環境家計簿を継続的に作成しています。昨年度はより利便性を高めるためカレンダー形式に刷新し、今年度も体裁はカレンダー形式を継続させ、記載内容に対して軽微な変更を行いました。

一般家庭向けの環境家計簿「ふくおかエコライフ応援book」2018年度版（記帳欄は4月～翌年3月までの12ヶ月）を9,000部作成しました（図-42）。

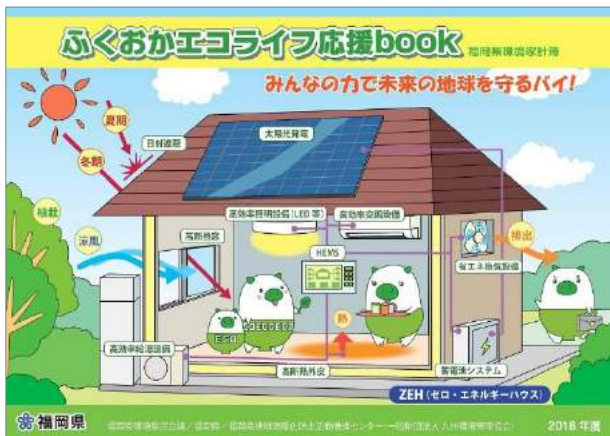


図-42 「ふくおかエコライフ応援book」2018年度版

#### 4-2 福岡県環境家計簿（エコ事業所編）の作成

エコ事業所向け環境家計簿「ふくおかエコ事業所応援 book」2018 年度版については、2017 年版を更新して原稿作成を行い、福岡県「ふくおかエコライフ応援サイト」に掲載して、エコ事業所が自由にダウンロードできるようにしました（図-43）。平成 29 年 3 月に公開した「ふくおかエコ事業所応援 book」2017 年度版のダウンロード数は、のべ 538 回でした（図-44）。各項目ごとの数を比較したとき、「法律・条例」ページのダウンロード数が最も多くなっています。

今後も引き続き、エコ事業所に「ふくおかエコ事業所応援 book」の存在を周知するとともに、より分かりやすく使いやすい形を検討していきます。



図-43 ふくおかエコ事業所応援 book 2018 年度版

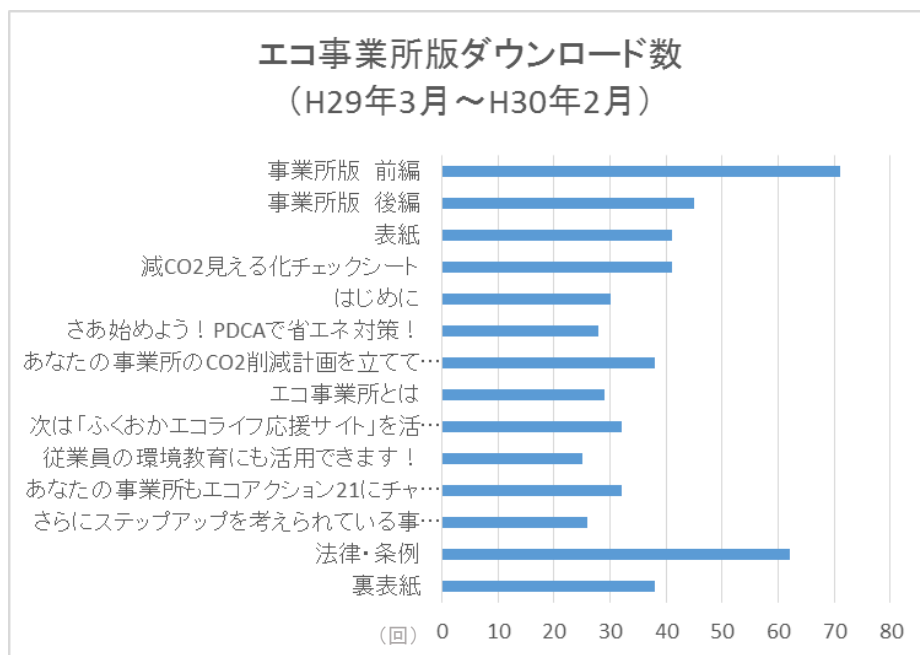


図-44 ふくおかエコ事業所応援 book ダウンロード回数



## 5. 県内の温室効果ガス排出実態の調査

### 5-1 温室効果ガス排出量

2015年度の福岡県の温室効果ガス総排出量は、5,952万トン（二酸化炭素換算、電気の二酸化炭素排出係数0.509kg-CO<sub>2</sub>/kWh）です（表-20）。

基準年度（2013年度）\*の総排出量と比べ7.0%減少し、昨年度（2014年度、以下同じ）より4.9%減少しました。

表-20 福岡県の温室効果ガス総排出量総括表

温室効果ガス排出区分	基準年度 (2013年度) (万トン)	昨年度 (2014年度) (万トン)	昨年度 からの 増減率 (%)	現況 (2015年度) (万トン)	増減率 (対基準年度) (%)	(参考) 国の増減率 (対基準年度) (%)
合計	6,398	6,256	-4.9	5,952	-7.0	-6.0
二酸化炭素	6,185	6,026	-5.2	5,714	-7.6	-6.7
エネルギー起源	5,428	5,248		4,972		
エネルギー転換部門 (発電所等)	66	70	-13.0	61	-7.7	-19.5
民生(家庭)部門	825	760	-12.1	668	-19.1	-10.9
民生(業務)部門 (商業・サービス・事業所等)	791	708	-14.0	609	-23.1	-4.6
産業部門 (工場等)	2,643	2,617	-2.5	2,552	-3.5	-4.8
運輸部門 (自動車・船舶等)	1,103	1,093	-1.0	1,082	-1.9	-5.0
非エネルギー起源	757	778		743		
工業プロセス部門 (セメント製造等)	686	700	-3.3	677	-1.3	-3.9
廃棄物部門 (一廃・産廃)	71	78	-16.0	66	-7.9	-1.6
メタン	41	40	-3.3	39	-5.5	-4.2
一酸化二窒素	49	50	-5.8	47	-3.0	-2.7
代替フロン等4ガス (HFC、PFC、SF <sub>6</sub> 、NF <sub>3</sub> )	123	140	+9.1	153	+24.4	+15.6

注) 四捨五入の関係で各項目の数値の合計値や増減率が合わない場合がある。

注)・※ すべての温室効果ガスについての基準年度は2013年度(平成25年度)とする。

・二酸化炭素以外の温室効果ガスの二酸化炭素換算のための地球温暖化係数については、第二約束期間(2013年～2020年)の係数を採用している。

## 5-2 二酸化炭素排出量

全体の約 87%を占めるエネルギー起源二酸化炭素の排出量は 4,972 万トンで、基準年度から 8.4%減少しており、昨年比では 5.3%減少しています。部門別には次のとおりです。

エネルギー転換部門（発電所等）：2013 年度比－7.7%（対昨年度比－13.0%）
家庭部門：2013 年度比－19.1%（対昨年度比－12.1%）
業務部門（商業・サービス・事務所等）：2013 年度比－23.1%（対昨年度比－14.0%）
産業部門（工場等）：2013 年度比－3.5%（対昨年度比－2.5%）
運輸部門（自動車・船舶等）：2013 年度比－1.9%（対昨年度比－1.0%）

全体の約 13%を占める非エネルギー起源二酸化炭素の排出量は 743 万トンで、基準年度から 1.8%減少しており、昨年度比では 4.5%減少しています。部門別には次のとおりです。

工業プロセス部門（セメント製造等）：2013 年度比－1.3%（対昨年度比－3.3%）
廃棄物部門（一般廃棄物・産業廃棄物）：2013 年度比－7.9%（対昨年度比－16.0%）

部門ごとの排出量は、産業部門、工業プロセス部門及び運輸部門は近年横ばい傾向にあります。民生（家庭）部門、民生（業務）部門、エネルギー転換部門は原発停止による CO<sub>2</sub> 排出係数の上昇に伴い、2011 年度、2012 年度には大幅に増加しましたが、2014 年度から減少に転じ、2015 年度には更に減少しています（図-45）。

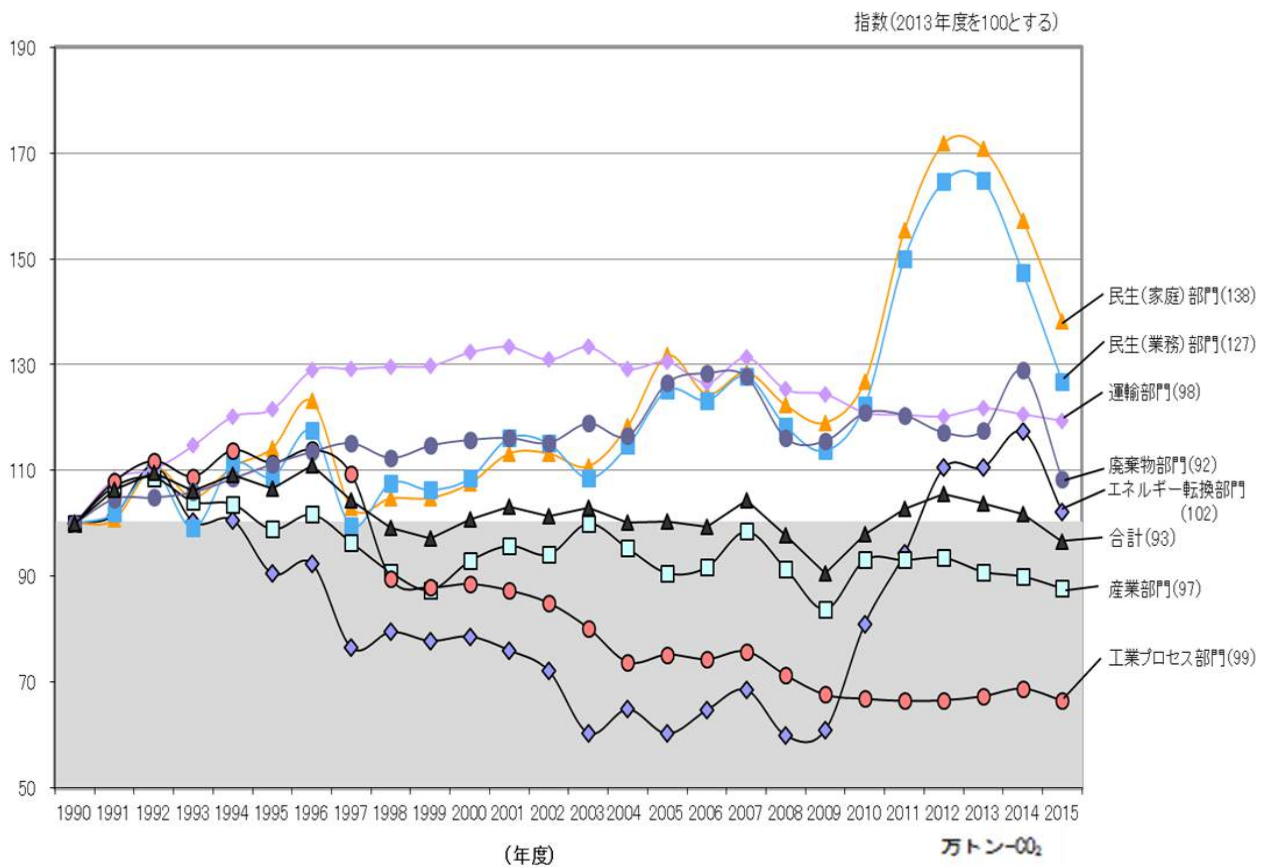


図-45 部門別二酸化炭素排出量の伸び率

県内の二酸化炭素排出量は、2009～2012年度まで増加傾向にありましたが、2013年度から減少に転じています（図-46）。

エネルギー消費量は、2010年度以降は減少傾向にあります（図-47）。

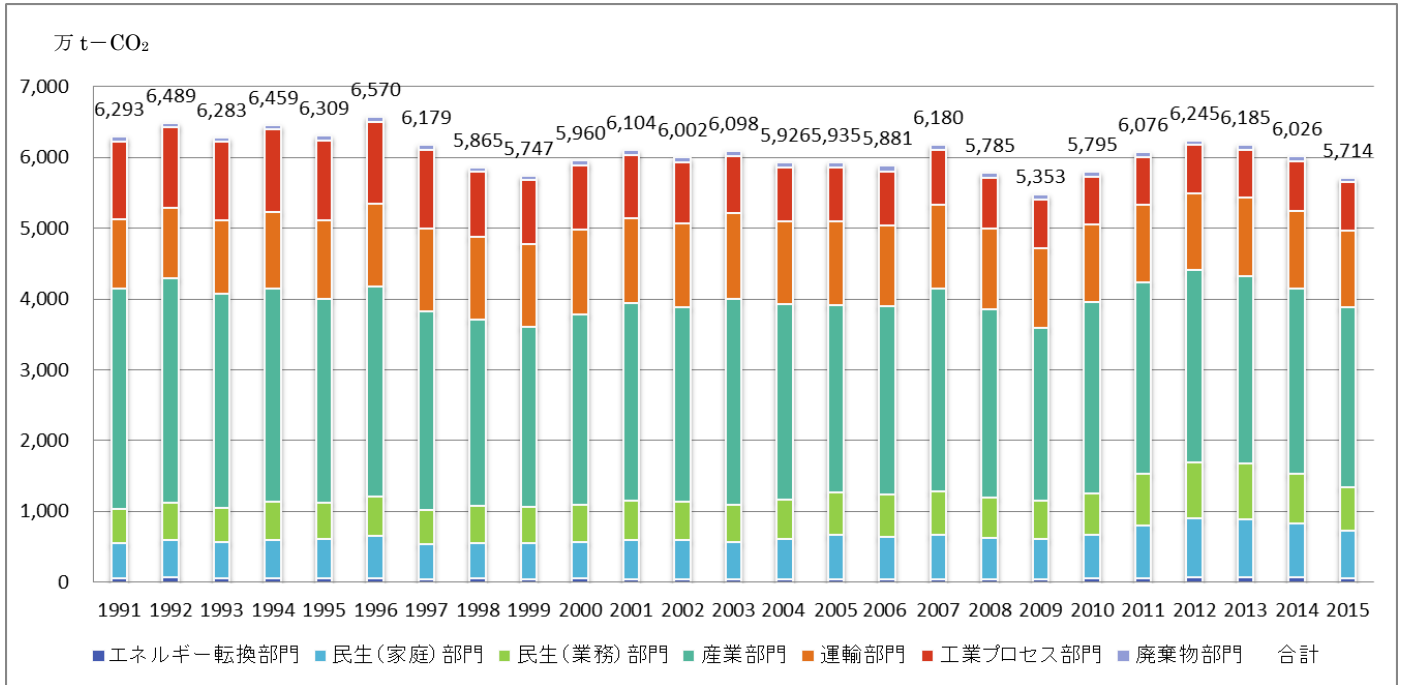


図-46 二酸化炭素排出量の推移（福岡県）

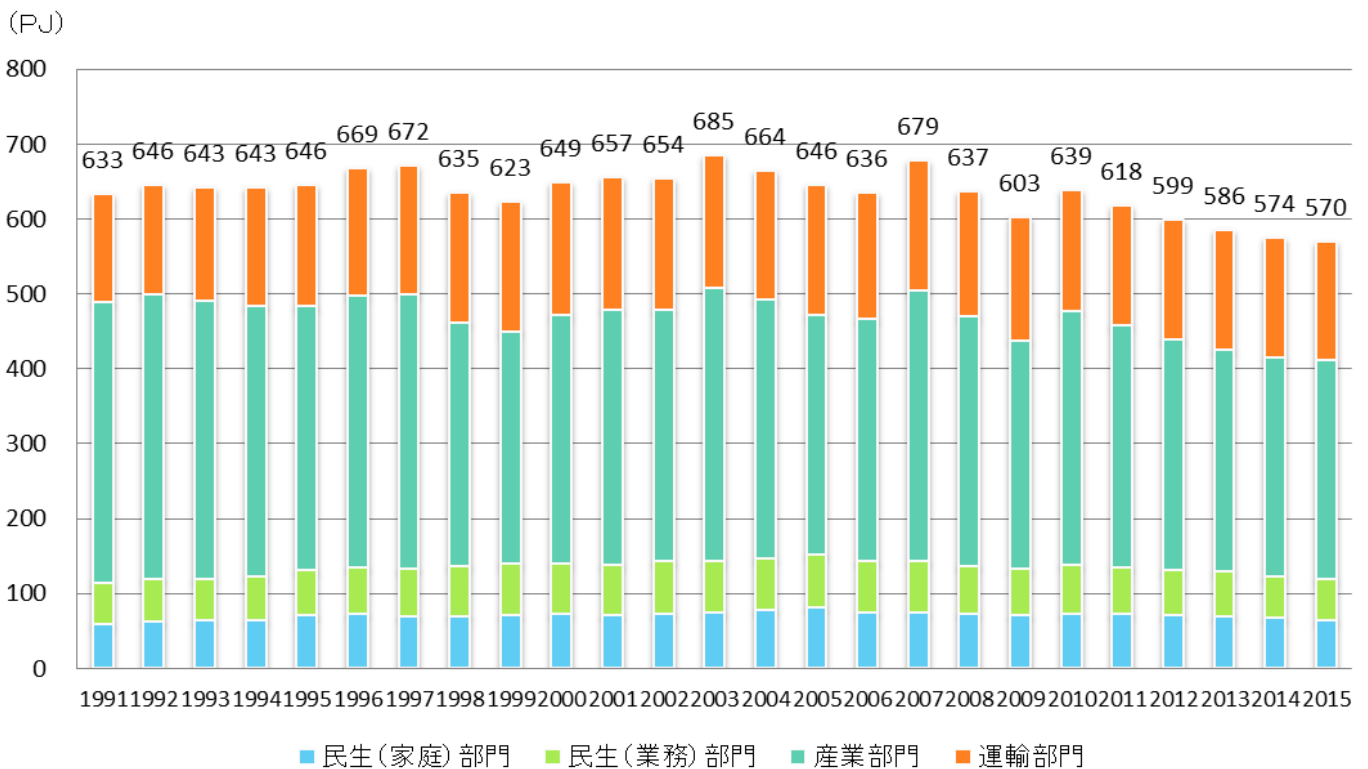


図-47 エネルギー消費量の推移（福岡県）

## 6. ふくおかエコライフ応援プロジェクト事業（福岡県委託事業）

### 6-1 業務の概要

福岡県では、家庭生活や事業活動におけるエネルギー使用の状況・方法等の見直しを促すことによって、エネルギーの有効利用と CO<sub>2</sub> 排出量の減少を図ることを目的に、「ふくおかエコライフ応援プロジェクト事業」を実施しています。

本業務は、この事業を円滑に推進するために、ポスターやチラシ、応援パスポート、エコチケットの作成、並びにこれらの配布、発送等の諸作業、エコファミリーのデータ入力、取組結果の効果分析などを行ったものです（図-48～50）。

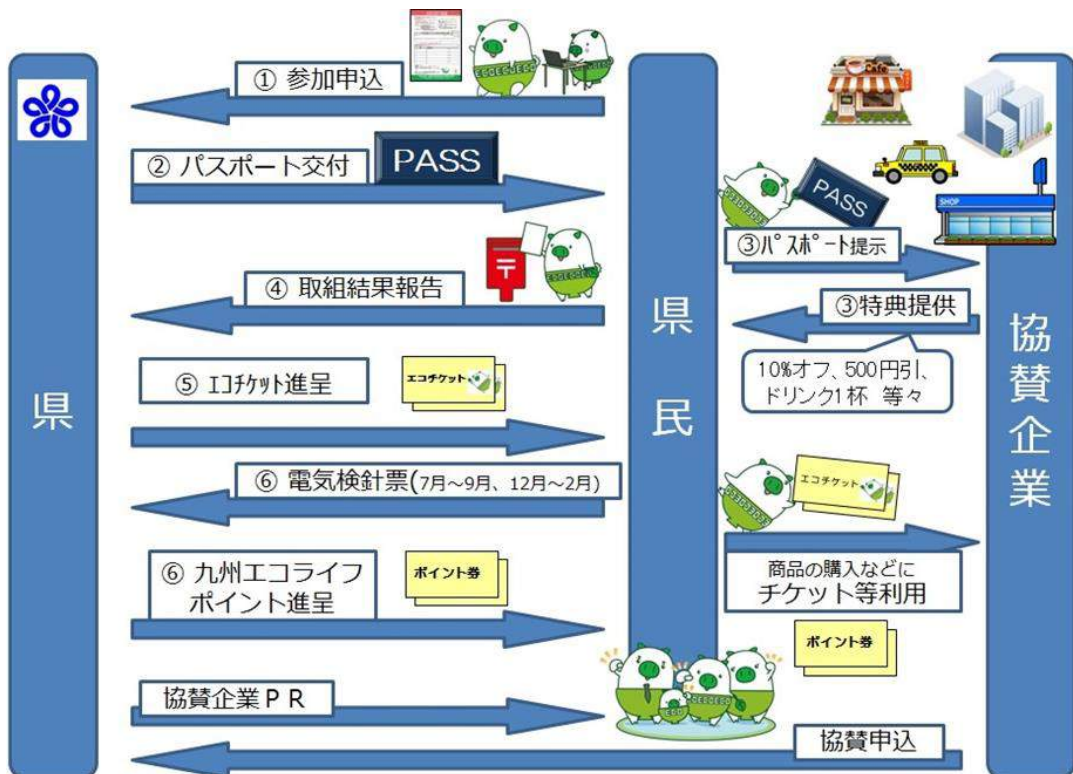


図-48 ふくおかエコライフ応援プロジェクト事業の概念図



図-49 応援パスポート



図-50 エコチケット

エコファミリー募集の周知ポスターや、エコファミリー募集と事業概要、省エネ・節電のポイントイラスト入りで紹介したチラシを作成しました（図-51）。

作成したチラシは、福岡県を通じて県内自治体や保健環境事務所に配布したほか、県内各地域で推進員が行うイベントや出前講座などで配布しました。

また、エコライフ応援サイトを活用して、インターネットによる事業の告知・広報を行った他、大型商業施設や地域イベント等計 19 箇所街頭啓発を行いました（図-52）。これらの街頭啓発で新規に 442 件のエコファミリーを獲得しました。

**福岡県では省エネ・節電に取り組む 命福岡県**

# エコファミリーを募集しています。

未来の地球を守るバイ！

地球温暖化の原因であるCO<sub>2</sub>を減らすため、みんなで地球の未来にやさしいエコライフを！

**エコファミリーに参画・報告すると**

- ① 参画料なしで、... ② 参画料なしで、... ③ 参画料なしで、...

**6つの取組**

- ① 電気使用量の削減 (前年比)**
  - 1万円相当の削減につき 400 ポイント
  - 上限: 7~12月(夏)の合計削減額を報告
  - 下限: 12~3月(冬)の合計削減額を報告
- ② LED照明の購入**
  - 1個につき 200 ポイント
  - 上限: 購入日とメーカー・品名が記載されたシートを7枚提出
  - 下限: 11~3月購入分を報告
- ③ 省エネ家電への買替**
  - 1台につき 400 ポイント
  - 上限: 6~10月購入分を報告
  - 下限: 11~3月購入分を報告
- ④ ラグエコ診断の受診 (無料)**
  - 500 ポイント
  - 上限: 4~2月受診分を報告
  - 下限: 11~3月購入分を報告
- ⑤ グリーンカーテンの設置 (上期のみ)**
  - 500 ポイント (1箇所のみ)
  - 上限: 6~10月設置分を報告
- ⑥ コンポストの設置**
  - 500 ポイント (1箇所)
  - 上限: 6~3月設置分を報告
  - 下限: 11~3月設置分を報告

**報告期限** 上 期: 平成29年10月31日(火) 当日消印有効  
下 期: 平成30年 3月31日(土) 当日消印有効

**まずは「エコファミリー」に登録を!**

登録方法 1> インターネットから登録  
2> 電話・FAX・メールから登録

**エコファミリー申込書**

氏名	〒	〒
性別	〒	〒
住所	〒	〒
電話番号	〒	〒
メールアドレス	〒	〒
グループ名	〒	〒

お問い合わせ先: 〒812-8575 福岡県博多区東公園 3-7 福岡県環境政策推進課環境政策推進課  
TEL: 092-649-9395 FAX: 092-649-2497 メール: chikyufamil@fukuoka.jp

図-51 エコファミリー募集チラシ



図-52 大型商業施設での街頭啓発

## 6-2 業務の実施結果

### (1) エコファミリー参加・報告数等

① 新規エコファミリー申込者数世帯 2,453 件

② エコファミリーからの取組報告世帯数

報告区分	報告数世帯
28 年度下半期	752 世帯
29 年度上半期	800 世帯

③ エコチケットに係る報告件数

報告区分	報告世帯数
28 年度下半期 (検針表張付)	907 世帯
29 年度上半期 (6 つの取組)	670 世帯

④ エコチケットの利用状況

報告区分	発送件数	利用件数
28 年度下半期	1,800 枚	1,548 枚
29 年度上半期	1,282 枚	987 枚

### (2) 節電効果

節電効果については、報告を受けた世帯のうち、前年度分との比較ができる世帯を対象に分析を行いました。その結果、28 年度下半期は 26,492kWh 削減し、29 年度上半期は 6,892kWh 増加しました。節電を達成した世帯の割合は、下半期が 37%、上半期が 29%でした。

報告区分	分析対象	節電量	節電率 (%)	節電達成世帯率
28 年度下半期	611 世帯	26,492kWh	1.6%	37%
29 年度上半期	573 世帯	-6,892kWh	+0.5%	29%

### (3) CO<sub>2</sub>削減効果

CO<sub>2</sub>削減効果については、各世帯のエネルギー使用量等（電気、ガス、水道、ガソリン、灯油、可燃ごみ）を前年度同期間と比較して分析しました。その結果、28 年度下半期が 24,513kg-CO<sub>2</sub>、29 年度上半期が 3,054kg-CO<sub>2</sub>、合計 27,567kg-CO<sub>2</sub> の削減量が推計されました。

報告区分	CO <sub>2</sub> 削減量	削減率 (%)	削減達成世帯率
28 年度下半期	24,513kg-CO <sub>2</sub>	2.1%	37~62%
29 年度上半期	3,054kg-CO <sub>2</sub>	0.4%	29~56%

#### (4) 今後の課題

エコファミリーの登録母数を増やしていくには、地域の推進員、行政機関、福岡県地球温暖化防止活動推進センターで連携を取って、地域イベント等で更なる啓発の働きかけが必要です。

なお、従前から参加している地域イベントでは、例年同じ市民が来訪する傾向にあるため、新たなイベント等を開拓し、そこにエコファミリー募集のブースを設置する等、登録者の増加を促す対応が必要です。

また、取組の報告数を向上させるためには、現在取り組んでいる「6つの取組み」へのポイント付与の見直しや、環境イベントに参加し、CO<sub>2</sub>削減に寄与した人にもポイントを付与するといった対応についても検討すべきではないかと考えます。

※上記の内容は「ふくおかエコライフ応援プロジェクト事業実施業務委託報告書」の結果概要より一部抜粋したものです。

## 7. 地域における地球温暖化防止活動促進事業（環境省補助事業）

### 7-1 地球温暖化対策の現状及び推進状況に関する啓発・広報業務

#### (1) 啓発パネルの作成

地球温暖化防止に関する情報を提供してエコ活動を促すためのパネル（10枚1セット）を作成しました（図-53）。作成に当たっては、推進員やNPOより選抜したメンバーから成る「啓発パネル検討部会」を設置し、年3回にわたって検討を行いました。作成後は各環境事務所に配備し、他のパネルと同様貸出できるようにしました。

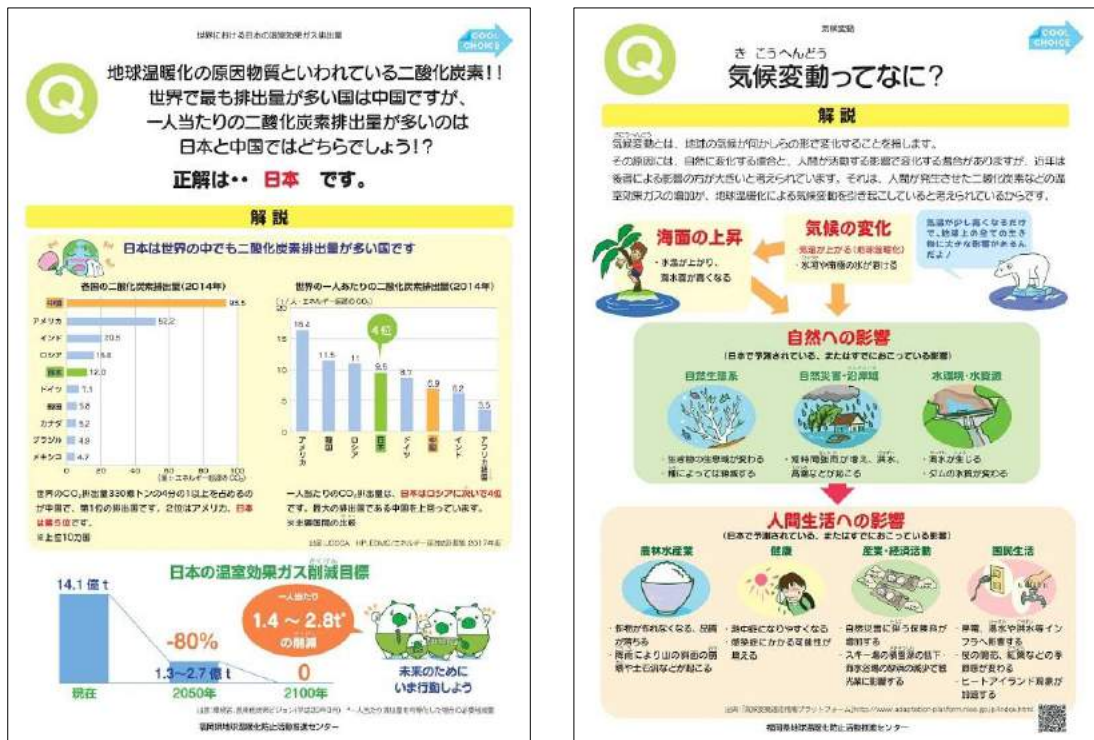


図-53 気候変動パネル



図-54 気候変動パネルを使ったパネルクイズの様子

**気候変動クイズ**

気候変動クイズにチャレンジしよう！1分30秒程度なら答えられ。

- 1.「気候変動」の説明で正しいものはどれでしょう？
  - ① 自然に起きるもので、人間には影響がない。
  - ② 地球が暖かくなるので、全ての生き物が生活しやすくなる。
  - ③ 人間が出した二酸化炭素などが主な原因であり、すでに影響が出ている。
- 2.家庭からの食料ロスのうち、食べ残しは何%くらいでしょう？
  - ① 55%
  - ② 27%
  - ③ 18%
- 3.「ふわりアクセルスタート」とは何のこと？
  - ① 車が発進するときに、最初の5秒間は毎時20キロを超えないくらいゆっくり発進すること。
  - ② 車の発進中は常にアクセルをふわり踏んで、時速40キロ以上出さないこと。
  - ③ 先の信号が赤で止まる場合、アクセルから早めに足をはずすこと。
- 4.COOL CHOICE（クールチョイス）で使っているものはどれでしょう？
  - ① 宅配便を利用する場合はできる限り一回で受け取る。
  - ② 外出せず、一日中家で過ごすほうが省エネになる。
  - ③ 車で移動するよりも、バスや電車などで移動するほうがエコでCOOL（クール）。
- 5.「気候変動」を引き起こす二酸化炭素。家庭からの二酸化炭素排出量のうち、正しいものはどれでしょう？
  - ① 水道を使った二酸化炭素は排出されない。
  - ② ガソリン利用による二酸化炭素排出量はガス利用による排出量より少ない。
  - ③ 家庭から排出される二酸化炭素の約半分は電気からである。

気候変動に関するクイズだよ。パネルを借りて答えよう。

環境省環境政策評価部環境政策センター

図-55 パネルクイズ用紙



## (2) 環境家計簿学習会（エコ講座）の開催

地球温暖化防止や自分たちにできるエコ活動を支援するツールとして、県センターが作成している環境家計簿「ふくおかエコライフ応援 book」についての学習会「エコ講座」を県内各地で開催しました（図-56、57）。

環境家計簿学習会は計 13 回開催し、受講者数は合計 304 人でした（表-21）。

表-21 平成 29 年度エコ講座開催実績

	実施日	申請団体	講師	会場	対象	参加者数 (人)
1	平成29年6月23日	柏原校区自治協議会	吉見 一郎	柏原校区公民館	市民	48
2	平成29年7月11日	光寿会	丸尾 哲郎	光陽台公民館	市民	39
3	平成29年7月22日	古賀市	吉見 一郎	古賀市役所	市民	13
4	平成29年7月30日	葉山ヘルスケア共和国	今西 良一	葉山公民館	市民	43
5	平成29年8月10日	大刀洗町	吉川 昇	大刀洗町役場	職員	12
6	平成29年8月20日	古賀市	蓮尾 隆	リーバスプラザこが	市民	16
7	平成29年9月9日	大木町婦人会	荒木 フサエ	こっぼーと図書情報センター	町民	8
8	平成29年9月20日	認知症カフェのんびり	中村 真弓	エフコブよって館	市民	7
9	平成29年10月27日	子育てサポートぶらんこ	梅崎 由美子	福津市子育てサポートセンター	市民	5
10	平成29年10月30日	大川市環境課	石橋 貞子	大川市保健センター	市民	50
11	平成29年11月13日	みやま市食生活改善推進協議会高田支所	石橋 貞子	高田町保健センター	市民	30
12	平成29年11月20日	大刀洗町子育てセンターちゃお	荒木 フサエ	大刀洗町健康管理センター	町民	22
13	平成29年12月15日	大刀洗町教育委員会生涯学習課	宮崎 誠	大刀洗ドリームホール2階展示室	町民	11
					計	304



図-56 環境家計簿学習会（福岡市）



図-57 環境家計簿学習会（大刀洗町）

(3) ふくおか子ども環境家計簿の作成、普及

各環境事務所の協力を得て、県内の小学校に子ども環境家計簿を配布し、家庭でできるエコを一週間実践してもらいました(図-58)。その結果を回収し、二酸化炭素排出みなし削減量を試算しました(表-22)。

表-22 基盤整備事業 子ども環境家計簿の実施結果

地域名	提出小学校数(校)	報告児童数(人)	みなし削減量(kg-CO <sub>2</sub> /年)
福岡・筑紫	9	645	42,237
宗像・遠賀	14	853	55,874
北九州・京築	4	135	8,864
嘉穂・鞍手	4	11	785
久留米・北筑後	7	64	4,741
大牟田・南筑後	12	419	25,385
センター	11	201	13,781
計	61	2,328	151,666



図-58 基盤整備事業 子ども環境家計簿

(4) COOL CHOICE 賛同の募集

県内のエコファミリー約2万世帯に、応援パスポート等と一緒に国民運動である「COOL CHOICE」のチラシ及び賛同票を送付し、賛同を呼びかけました(図-59、60)。



図-59 COOL CHOICE チラシ

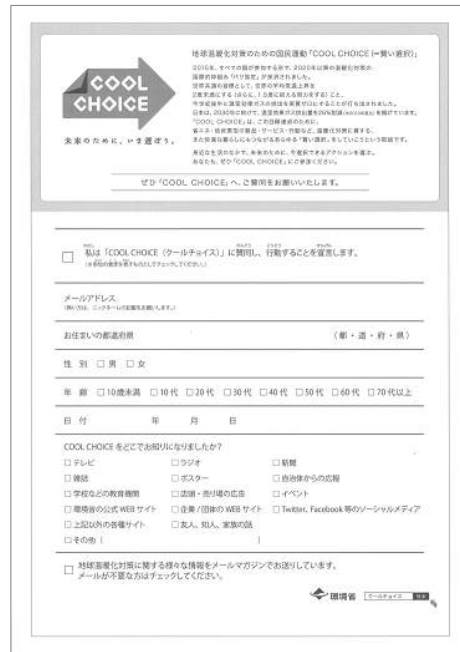


図-60 COOL CHOICE 賛同票

また、ふくおかエコライフ応援サイト上に特設ページを新設し、WEB上で賛同ができるようなシステムを作成、広く賛同を募れるようにしました(図-61)。



図-61 COOL CHOICE 特設ページ

## 7-2 地域地球温暖化防止活動推進員の支援

各種講座の講師養成、推進員の自主的活動支援のための研修会を2回開催しました。

### (1) 第一回推進員研修会の開催

福岡管区気象台小淵孝志氏、ふくおか環境マイスター林真実氏を講師にむかえ、「平成29年度第一回福岡県地球温暖化防止活動推進員研修会」を福岡県と合同で開催しました(図-62～64)。

はじめに、小淵氏より「地球温暖化の現状と今後の見通し」と題し、福岡市、飯塚市の事例をもとに地球温暖化の現状をご説明いただき、今後の予測や適応策についてお話いただきました。

次に、林氏より「聞き手の心をつかむ話し方」と題し、聞き手の行動変容を促すような講演について、ご自身の体験を交えながら具体的なテクニックなどをお話いただきました。

開催日時：平成29年8月31日(木) 13:30～16:45

参加数：計58名(推進員40名、行政11名、マイスター等7名)

講演：「地球温暖化の現状と今後の見通しについて」

講師：福岡管区気象台 地球温暖化情報官 小淵 孝志氏

「聞き手の心をつかむ話し方」

講師：ふくおか環境マイスター 林 真実氏



図-62 全体の様子



図-63 講師：小淵 孝志氏



図-64 講師：林 真実氏

## (2) 第二回推進員研修会の開催

環境省九州地方環境パートナーシップオフィス澤克彦氏を講師にむかえ、「平成 29 年度第二回福岡県地球温暖化防止活動推進員研修会」を開催しました（図-65～68）。

はじめに、澤氏より「「サステイナブル」で温暖化防止！推進員の役割について」と題し、自治体や企業、教育機関などが協働で行っている事業の事例をご紹介頂き、地域ぐるみで ESD 活動を推進していくための推進員の役割についてお話いただきました。

次に、推進員が行政や地域と協働して行う新しい地域イベントについて考えるグループワークを行いました。グループワークでは、普段あまり接触のない他の地域の推進員や行政と一緒に活動することで、相互交流や情報交換の機会となりました。

開催日時：平成 29 年 9 月 13 日（水）13:30～16:45

参加数：計 40 名（推進員 31 名、行政 7 名、マイスター等 2 名）

グループワークは 6 人×7 班（センターから 2 名参加で計 42 名）で実施

講演：「「サステイナブル」で温暖化防止！推進員の役割について」

環境省九州地方環境パートナーシップオフィス 澤 克彦氏

グループワーク：「新しい地域イベントのあり方について」



図-65 講師：澤 克彦 氏



図-66 グループワークの様子



図-67 グループワークの様子



図-68 各グループの発表

### (3) 推進員対象 OJT 研修

講師経験の少ない推進員が、希望により他の推進員の講座の様子を見学することでそのノウハウを学ぶ OJT 研修を行いました。今年度の参加者数は延べ3人でした。

### (4) 推進員相談窓口の設置

県センターに推進員相談窓口を設置し、推進員活動に関する疑問、課題等について個別に相談を受け付け対応しました。今年度の利用者数は5人でした。

### (5) 推進員活動手引書の作成・HP での紹介

今年度新たに委嘱された推進員に対しアンケート調査を実施、新推進員らのプロフィールや推進員活動に必要な最新情報を掲載した手引書を作成しました。作成した手引書は推進員や市町村、各環境事務所に提供しました。

また、ふくおかエコライフ応援サイト上に新推進員の情報を掲載したほか、推進員の活動報告も順次掲載し、広く県民が推進員について知ることができるように情報提供を行っています（図-69）。

平成29年度 推進員紹介

3,454 事業所

Events Calendar イベントカレンダー  
エコイベントをかんたんチェック!

家庭部門の取組応援  
 ● エコファミリー  
 ● 環境家計簿、便利ツール  
 ● ふくおか省エネ・節電県民運動

産業・業務部門の取組応援  
 ● エコ事業所  
 ● エコアクション21  
 ● 省エネルギー推進会議  
 ● 温室効果ガス排出量取引

運輸部門の取組応援  
 ● エコドライブ  
 ● エコカー

地域での取組応援  
 ● 地球温暖化防止活動推進センター  
 ● 推進員と市町村への活動支援  
 ● 教育機関への活動支援  
 ● 子どもエコクラブ  
 ● 講師派遣  
 ● 地球温暖化対策地域協議会

関係資料・情報等の紹介  
 ● 福岡県地球温暖化対策実行計画  
 ● 温室効果ガス排出量の状況  
 ● 省エネ達人の取組  
 ● エコアドバイス

平成29年度 推進員紹介

今年度（平成29年度）新たに委嘱された推進員の方々をご紹介します。

● 北九州・京築 ● 福岡・筑紫 ● 宗像・遠賀  
 ● 筑豊 ● 久留米・北筑後 ● 大牟田・南筑後

※名前をクリックするとPDFが開きます。

地域	市町村	推進員名
● 北九州・京築	北九州市	秋夜 博子 石角 聡 小川 貴子 川島 伸治 龍井 一博 後藤 加奈子 角谷 宗彦 中馬 慶太 原野 いずみ 久永 恵美子
	行橋市	田中 千鶴
	豊前市	長井 真治

図-69 HP 上での紹介

## 8. 低炭素ライフスタイル構築に向けた診断促進事業（環境省補助事業）

### 8-1 事業の概要

各家庭のライフスタイルに応じた効果的な CO2 削減方法の提案を行うことで、福岡県内における家庭部門温室効果ガス削減対策、及び具体的な削減行動を促すことを目的としてうちエコ診断事業に取り組みました。

うちエコ診断は、平成 29 年 6 月 16 日から平成 29 年 12 月 16 日までの期間で実施し、診断実施件数は 150 件で、計画比 100%でした。（表-23）。

表-23 うちエコ診断士派遣一覧

（敬称略）

日付	診断場所	診断士	診断数	方法
6月16日	福岡女子大学	岩崎 慎平	1	会場
6月18日	大木町	荒木 フサエ/森博史	8	会場
6月21日	福岡女子大学	岩崎 慎平	1	会場
6月26日	福岡女子大学	岩崎 慎平	1	会場
6月29日	福岡女子大学	岩崎 慎平	2	会場
6月30日	行橋市	吉見 一郎	1	訪問
6月30日	福岡市	森 博史	1	訪問
7月4日	朝倉市	大山 勉	1	訪問
7月9日	大木町	荒木 フサエ/森博史	8	会場
7月20日	福岡市	吉見 一郎	1	訪問
7月20日	大刀洗町	大山 勉	2	会場
7月28日	飯塚市「街なかオアシス」	中村 真弓	2	会場
8月3日	福津市	梅崎 由美子	1	訪問
8月18日	飯塚市「街なかオアシス」	中村 真弓	1	会場
8月29日	太宰府市	太田 能史	1	訪問
9月4日	久留米市	大山 勉	1	訪問
9月22日	春日市	梅崎 由美子	1	訪問
10月15日	古賀市「古賀市健康福祉祭り」	吉見 一郎	5	会場
10月21日	福岡市「福岡市環境フェスティバル」	吉柳 隆行/小池敦子	4	会場
10月22日	福岡市「福岡市環境フェスティバル」	吉谷 隆行/太田能史	2	会場
10月25日	宗像市	吉柳 隆行	1	訪問
10月27日	北九州市	越智 信雄	1	訪問
11月7日	福岡市早良区	太田 能史	1	訪問
11月11日	筑後市「健康と食育の祭典&環境フェスタ」	宮崎 文雄/大山勉	14	会場
11月12日	小竹町「小竹町民まつり」	太田 能史/リース香織	7	会場
11月12日	古賀市「まつり古賀」	吉見 一郎/蓮尾隆	9	会場
11月16日	筑紫野市	森 博史	1	訪問
11月19日	太宰府市	宮崎 文雄	1	訪問
11月23日	宗像市「むなかた環境フェア」	吉谷 隆行	5	会場
11月23日	飯塚市「エコ工房まつり」	中村 真弓/小池敦子	10	会場
11月27日	古賀市「うちエコ診断会」	吉見 一郎/丸尾哲郎	10	会場
11月27日	新宮町「うちエコ診断会」	梅崎 由美子	1	会場
11月28日	古賀市「うちエコ診断会」	蓮尾 隆/越智信雄/ 吉見一郎	10	会場
11月28日	新宮町「うちエコ診断会」	占部 美保	2	会場
11月29日	古賀市「うちエコ診断会」	占部 美保/蓮尾隆	7	会場
11月29日	新宮町「うちエコ診断会」	梅崎 由美子	1	会場
11月30日	古賀市「うちエコ診断会」	越智 信雄/吉見一郎	7	会場
11月30日	新宮町「うちエコ診断会」	丸尾 哲郎	1	会場
12月1日	古賀市「うちエコ診断会」	丸尾 哲郎/吉見 一郎	4	会場
12月1日	新宮町「うちエコ診断会」	梅崎 由美子	1	会場
12月2日	古賀市「うちエコ診断会」	蓮尾 隆/占部美保	6	会場
12月14日	新宮町「うちエコ診断会」	梅崎 由美子	1	会場
12月16日	福津市「環境フォーラムin福津」	吉見 一郎	4	会場

診断実施合計件数

150

件

## 8-2 診断実施概要

### (1) うちエコ診断受診希望者の募集

受診希望者の募集にあたっては、募集チラシ兼申込書を作成して環境に関わるイベントや、うちエコ診断説明会にて配布しました（図-70）。

また、県センターのホームページ（ふくおかエコライフ応援サイト）にうちエコ診断会の案内を掲載し、自治体との連携による診断会の際にはイベントチラシへの掲載による募集も行いました（図-71）。

**無料実施中** **うちエコ診断**  
を受けてみませんか？

各家庭のライフスタイルに応じた効果的な  
**光熱費削減方法**  
を提案します。

**うちエコ診断とは？**  
対策によるアドバイス  
電気使用量・光熱費の見入る化  
各家庭の状況に応じた提案  
CO<sub>2</sub>削減のための情報提供

お問合せ・お申込先（うちエコ診断実施機関）  
福岡県環境政策推進課 生活環境課 2F201  
〒815-0054 福岡県福岡市 1-10-1 E-mail: koca@koc.or.jp  
TEL: 092-674-2360 FAX: 092-674-2361

**一部実施の流れ**  
1. お申込  
2. 事前アンケートの回答  
3. 診断の実施  
4. 事後アンケートの回答

**うちエコ診断でできること**  
POINT  
パソコンの専用ソフトを用いて、ご家庭のエネルギー消費や光熱費の現状を把握し、具体的な省エネ対策をご提案します。また、機器の買い替えし、場合に、1万円を超える10%が、試験することとなります。ご不明な点は、気軽にお問い合わせください。

下記のうちエコ診断実施に関する注意事項について、お読みいただいた上、▼をつけていただき、お名前、連絡先等をご記入いただきますようお願いいたします。 **確認しました**

お名前	ご住所	お住まいの地区（〒）	世帯人数	人
性別	TEL	区画		
ご住所	E-mail	市町村		
お名前	性別	生 月 日	階	
氏名	年齢	年 月 日	階	
性別	年齢	年 月 日	階	
性別	年齢	年 月 日	階	
性別	年齢	年 月 日	階	

**うちエコ診断実施に関する注意事項について**

1. 本事業における個人情報取り扱いについて  
2. うちエコ診断実施に関するお問い合わせについて  
3. うちエコ診断実施に関するお問い合わせについて  
4. うちエコ診断実施に関するお問い合わせについて  
5. うちエコ診断実施に関するお問い合わせについて  
6. うちエコ診断実施に関するお問い合わせについて  
7. うちエコ診断実施に関するお問い合わせについて  
8. うちエコ診断実施に関するお問い合わせについて  
9. うちエコ診断実施に関するお問い合わせについて  
10. うちエコ診断実施に関するお問い合わせについて

FAX:092-674-2361 送信

図-70 募集チラシ兼申込書

**2017 11/23 水 10:00-15:00**  
メイトM宗像

**おなげた環境フェスタ2017**

守るべき自然を、世界遺産のまち宗像の自然

**MIRAI (燃料電池自動車) に触ってみよう!**

**アクセスガイド**

主催：おなげた環境フェスタ2017 実行委員会  
〒810-0100 宗像市 1-14-2 (事務局：宗像市庁舎内)

図-71 イベントチラシ



## (2) うちエコ診断の実施

古賀市、大木町などの協力自治体との連携による診断会の実施（図-72、73）、県内で行われた環境に関わる各種イベント会場において診断会を実施しました（図-74）。



図-72 古賀市うちエコ診断会（11/28）の様子



図-73 大木町うちエコ診断会（1/10）の様子



図-74 まつり古賀（11/12）の様子

### (3) うちエコ診断士の募集・登録

今年度うちエコ診断士の資格を取得された方を当機関のうちエコ診断士として登録するに当たり、登録時研修を2回実施しました（図-75）。

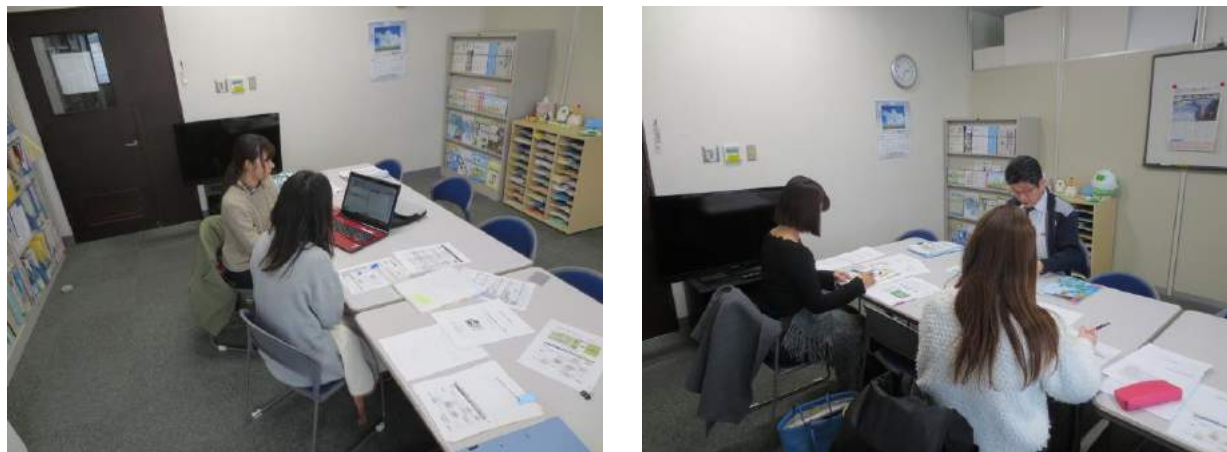


図-75 登録時研修の様子

### (4) うちエコ診断士フォローアップ研修会開催

登録しているうちエコ診断士32名中参加者19名に対して、フォローアップ研修会を開催しました。フォローアップ研修会では、平成28年度の診断実施実績・結果と平成29年度の診断実施予定を事務局より説明するとともに、ロールプレイングを実施し（図-76）、うちエコ診断ソフトの使い方や診断時の時間配分について再度確認を行いました。

また、本研修では消費生活アドバイザーによる消費者意識、消費者目線等に関する講演を行い、診断士の診断力向上を図りました（図-77）。

開催日時：平成29年8月24日（木）13：30～17：00

参加者：19名

講演：「消費者視点に立った省エネのすすめ」

講師：ふくおか環境マイスター 林 真実氏

グループワーク：相互診断



図-76 ロールプレイングの様子



図-77 講師：林 真実氏

### 8-3 事業の実績及び効果

#### (1) 診断実施件数

診断実施件数：150 件（計画比 100%）

#### (2) 事後調査票の回収結果

事後調査票回収件数：61 件（回収率 41%）

#### (3) CO<sub>2</sub>削減効果

対策実施後の CO<sub>2</sub>削減量（事後調査票回答結果より推計：55.9 t - CO<sub>2</sub>/年（図-78）

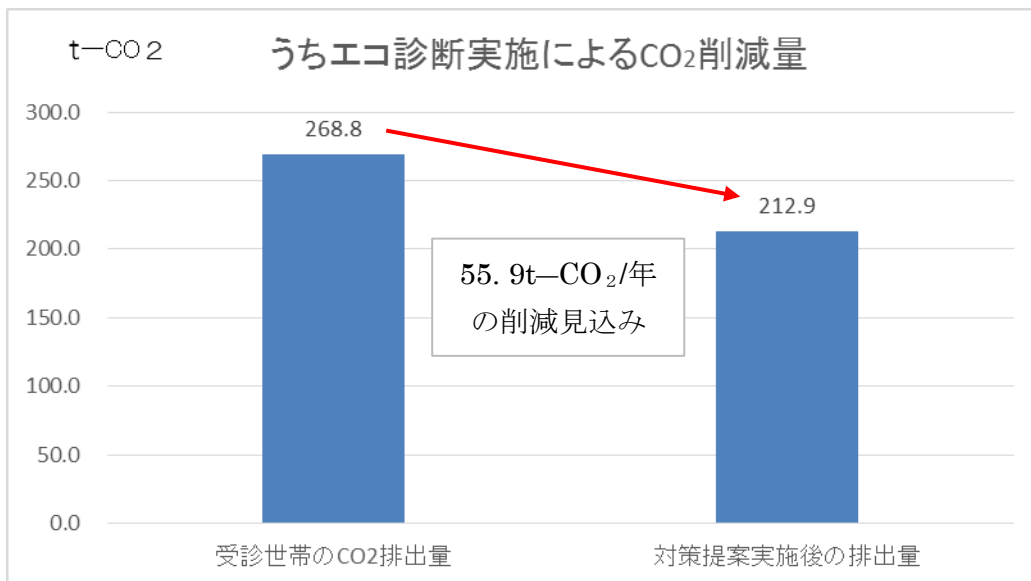


図-78 うちエコ診断取組結果

## 9. 平成 29 年度福岡県地球温暖化防止活動推進センター事業結果（総括）

本年度の主なセンター事業の効果量を推定した結果を表-26 に示します。直接実施した啓発・診断数は 22,801 人（活動件数 432 件）、CO<sub>2</sub>排出量削減効果は 2,558t-CO<sub>2</sub>/年と推計されます（表-24）。

表-24 センター事業による効果量の推計

区 分	事 業 内 容	対象人数、 世帯数等(件数)	CO <sub>2</sub> 排出量 削減効果 (t-CO <sub>2</sub> /年)	備 考	
福岡県 事業	推進員連絡会活動の支援	福岡・筑紫地域の推進員活動	1,431人 (6件)	197.5	CO <sub>2</sub> 排出量の削減効果は、直接啓発人数に原単位(0.138t-CO <sub>2</sub> /年・人:平成28年度基盤形成事業委託報告書より設定)を乗じて推計: (A)
		宗像・遠賀地域の推進員活動	1,689人 (10件)	233.1	
		北九州・京築地域の推進員活動	1,381人 (6件)	190.6	
		筑豊地域の推進員活動	1,501人 (14件)	207.1	
		久留米・北筑後地域の推進員活動	2,454人 (5件)	338.7	
		大牟田・南筑後地域の推進員活動	3,735人 (12件)	515.4	
		<小計>	12,191人 (53件)	1,682.4	
	環境マイスター派遣	企業、セミナーへの講師派遣	1,091人 (25件)	150.6	Aの方法による推計
	エコアドバイザー派遣	小学校、一般県民等に対する講師派遣	2,424人 (48件)	334.5	Aの方法による推計
		三世代まるごとエコ出前講座の講師派遣	3,446人 (54件)	-	
	うちエコ診断士派遣	うちエコ診断の実施	28世帯 (28件)	8.9	事後調査票回答結果より推計
	将来を支える次世代人材の育成	ふくおか子ども環境家計簿の取組 (幼稚園、保育園)	839世帯	132.3	ふくおか子ども環境家計簿の省エネ行動実施状況から推計
	環境省 補助事 業	地域における地球温暖化 防止活動促進事業	環境家計簿学習会の開催	304人 (13件)	42.0
子ども環境家計簿の取組			2,328人 (61校)	151.7	
低炭素ライフスタイル構築 に向けた診断促進事業		うちエコ診断の実施	150世帯 (150件)	55.9	事後調査票回答結果より推計
<b>合計</b>		<b>22,801</b> (432回)	<b>2,558</b>		